



出力制御対応パワーコンディショナ用 ネットワークカード

Acroware-iGYnetworkAgent

取扱説明書



注意

操作を行う前に必ず取扱説明書をお読みください。
お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときにご活用ください。
誤った操作は装置故障及び事故のおそれがあります。
出力制御の設定は管理者が行う必要がありますので、
最寄りの営業所または販売店までお問い合わせ下さい。

株式会社 GSユアサ

【 目次 】

安全上のご注意	3
安全対策情報	8
1. 製品概要	9
2. ハードウェア概要	10
3. 初期のネットワーク設定	12
3-1. ネットワークアドレス初期設定	12
3-2. WEB ブラウザからの接続方法	12
3-3. ユーザ ID とパスワードの初期設定(アクセス制限)	12
4. USB 接続によるネットワーク設定	14
4-1. 接続	14
4-2. コンソールメニューから IP アドレスを設定する場合	14
5. WEB 画面の説明	18
5-1. メニュー階層	18
5-2. ホーム画面	19
5-3. ログイン画面	24
5-4. 表示系メニュー	25
5-4-1. PCS 状態画面	26
5-4-2. 出力制御スケジュール情報画面	28
5-4-3. 出力制御スケジュール詳細画面	30
5-4-4. 異常履歴画面	31
5-4-5. 計測値画面	32
5-4-6. 積算グラフ画面	34
5-4-7. イベントログ画面	36
【状態情報ローグ一覧】	37
5-4-8. システム情報画面	44
5-4-9. 装置情報画面	45
5-5. 設定系メニュー	46
5-5-1. 固定スケジュール設定画面	47
5-5-2. ネットワーク設定画面	48
5-5-3. 時刻設定画面	54
5-5-4. メール設定画面	55
5-5-5. ユーザ登録画面	58
5-5-6. 保守設定画面	60
補足. 設定可能な文字について	68

安全上のご注意

本装置の据え付け、運転・操作、保守・点検を行う前に、必ずこの取扱説明書及び注意書きをお読みください。

安全に関わる表記について

	感電する可能性が想定されることを示しています。
	安全のために、その行為を禁止することを示しています。

本項目では、安全のための注意事項を「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分してランク付けしてあります。図記号の意味は次のとおりです。



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合。



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高い場合。



取り扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う可能性は少ないが、障害を負う危険が想定される場合、ならびに物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	
	【禁止】公共的、社会的に重大な影響を与える可能性のある機器には使用しないでください。
	【禁止】医療機器など人命および人身の損傷に影響のある可能性のある用途には使用しないでください。
	本装置を設置される場所は、仕様書で定められた使用環境で使用してください。装置故障、部品劣化により寿命を短縮させる原因となるおそれがあります。
	仕様書に定められた入出力仕様の範囲でご使用ください。装置故障の原因となるおそれがあります。
 	【禁止】【感電】ビス等を外しての分解は絶対にしないでください。感電及び装置故障の原因となるおそれがあります。
 	【禁止】【感電】運転中、停止中にかかわらず、装置内部品に触れないでください。また、運転中、停止中にかかわらず、装置本体はあけないでください。装置故障及び感電の原因となるおそれがあります。
	【禁止】本装置を保守できる当社のサービスマン以外は内部の修理などを行わないでください。誤点検・誤操作・誤修理は装置の故障及び事故の原因となるおそれがあります。
	【感電】乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。感電、けがの原因となるおそれがあります。

**警告**

【禁止】稲妻が発生しているとき、本製品やケーブルの設置を行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。



【禁止】本製品の設置、ケーブル配線、移動など行う場合は、必ず装置本体の電源をオフにしてから行ってください。装置本体の誤動作または、破損の原因になるおそれがあります。



【禁止】次のような場所での使用や管理はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所や、結露するような場所
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりが多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因となります）
- ・腐食性ガスの発生するような場所
- ・スピーカ付近などの強磁界

本製品は指定された動作温度範囲および湿度の範囲で使用してください。周囲温度および湿度の範囲は本取扱説明書の「2. ハードウェア概要」に記載されています。

 注意
 装置の外観、ケーブル等に損傷が無いことを確認してください。 装置故障の原因となるおそれがあります。
 【禁止】本装置は、湿気や粉塵の多い場所で使用しないでください。 装置故障の原因となるおそれがあります。
 (ボックス型の場合) 本装置は水平な床に設置してください。地震時の装置移動、転倒、 装置故障、事故の原因となるおそれがあります。
 【禁止】本装置には衝撃を与えないでください。装置故障の原因となる おそれがあります。
 【禁止】装置の絶縁抵抗を測定しないでください。装置故障、及び事故 の原因となるおそれがあります。
 【禁止】装置を異常状態のままで使用しないでください。特に、煙・音・ においに異常のある場合は速やかに本装置を停止してください。 装置故障及び事故の原因となるおそれがあります。
 火災・地震などが発生した場合は、速やかに装置の状況を確認して ください。装置故障及び事故の原因となるおそれがあります。
 推奨された期間内に定期的に点検を行ってください。部品劣化等によ り装置故障の原因となるおそれがあります。

 注 意
 【禁止】 清掃時はシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。 化学変化により装置故障及び事故の原因となるおそれがあります。
 装置の移動、移設、用途変更する場合はお買い上げの販売店にご相談ください。装置故障、設備の破損及び事故の原因となるおそれがあります。
 保管後再使用するときは、点検を必ず行ってください。 部品劣化し装置故障の原因となるおそれがあります。
 保管時の環境は仕様書で決められた環境を維持すると同時に結露しないようにしてください。絶縁劣化、部品劣化の原因となるおそれがあります。

● 本書の記載事項について

- (1) 出力制御パワーコンディショナ用ネットワークカード (Acroware-iGYnetworkAgent: アクロウェア アイジーワイネットワークエージェント) は、“本カード”として記載されます。
- (2) 本ソフトウェア及び本書に記載した社名及び商品名は、各社の商標及び登録商標です。
- (3) 本書の内容の全部及び一部を無断で複製、転載することは、固くお断りいたします。
- (4) 本書の内容は、予告なく変更される場合があります。

Copyright © 2016 GS Yuasa International Ltd., All rights reserved.

安全対策情報

- 本カードを利用する場合は、必ず、出力制御対応パワーコンディショナの操作、Windowsの操作及びネットワークの知識が十分にあるシステム管理者が行って下さい。

1. 製品概要

制御対象装置： 出力制御対応パワーコンディショナ（以下、PCS あるいはパワコン）

基本機能：

本カードを出力制御ユニットあるいはパワーコンディショナに組み込むことで、パワーコンディショナ本体のステータスや計測値などの情報をネットワーク(LAN)経由で監視できるようになります。

また、電力サーバから出力制御スケジュールを取得しパワーコンディショナの出力制御に対応します。

機能概要：

- ・出力制御用電力サーバとの接続
 - 出力制御スケジュールを定期的に受信。
 - PCS 本体に出力制御情報を送信。
- ・PCS 本体の状態監視
- ・WEB 接続監視（WEB ブラウザ接続）
 - ネットワーク(LAN)経由で PCS のステータス確認、本カードの設定変更。
- ・リモート(LAN 経由)から本カードの FW 更新が可能。

推奨ブラウザ：

Microsoft Edge（Chromium-base）
Google Chrome（Windows 版）

2. ハードウェア概要

使用環境:

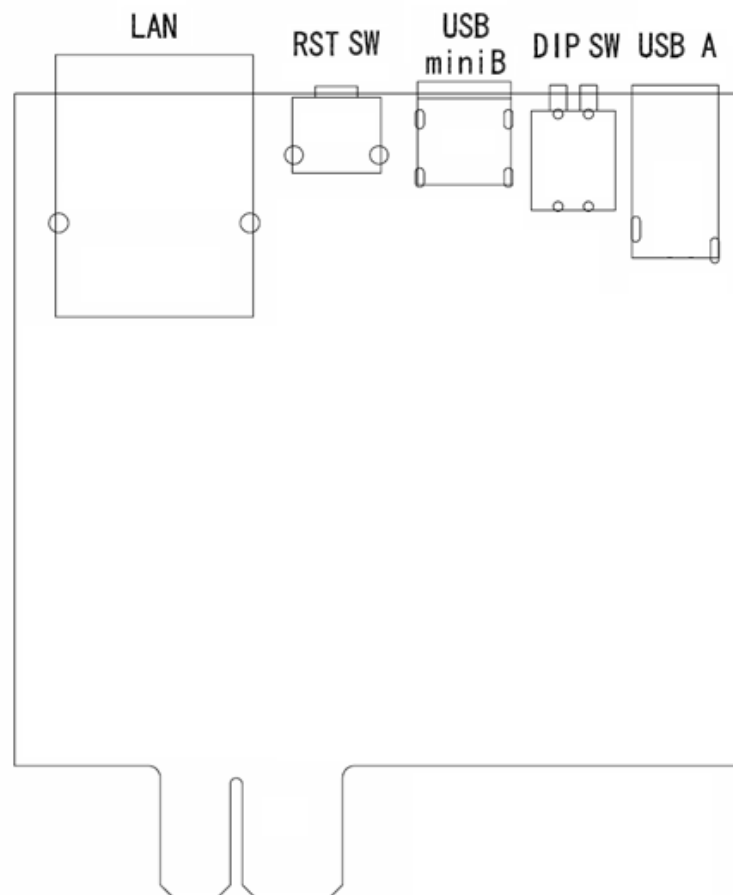
- ・温度: -10 ～ 60℃
- ・湿度: 10 ～ 90% *結露無きこと。

本カードの期待寿命: 10 年

インタフェース:

- ・LAN: LAN(100Base-TX) × 1 ポート (RJ-45)
- ・RST SW: リセットスイッチ × 1 個
- ・USB Mini-B: USB デバイス(USB 2.0) × 1 ポート (USB Type Mini-B)
- ・DIP SW: ディップスイッチ × 1 個 ※使用不可
- ・USB A: USB ホスト(USB 1.1) × 1 ポート (USB Type A) ※使用不可

【基板インタフェースレイアウト】



カードエッジ (装置本体と接続)

LAN:

通信速度: 100Base-TX
IPv4、IPv6 接続可。
LED × 2 個付の RJ-45 コネクタを使用。

LED:

LAN ポートに 2 個
Power ランプ用: 電源 ON 時点灯。装置本体とのシリアル通信時点滅。
LAN アクセス用: リンクアップ時点灯。ネットワーク通信時点滅。
※それぞれ、消灯の場合、異常と判断します。

リセットスイッチ:

万一、本カードに異常が発生した場合に CPU のリセットを行います。

USB デバイス:

USB 2.0 対応 (最大データ転送速度: 480Mbps)
コネクタ形状: Mini-B ポート
電源入力: 不可
シリアルポートのボーレート: 115,200 bps
用途: パソコンと USB ケーブルで接続し、本カードのネットワーク設定を行います。
※設定メニューが表示されネットワーク設定ができます。(但し、管理者でのログインが必要です。)

前面ディップスイッチ:

常時両 DIPSW とも OFF ※使用不可

USB ホスト:

※使用不可

RTC:

リアルタイムクロック実装。
ボタン電池標準実装。

3. 初期のネットワーク設定

3-1. ネットワークアドレス初期設定

IP アドレス:	192.168.7.18
サブネットマスク:	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ:	0.0.0.0
DNS アドレス:	0.0.0.0

3-2. WEB ブラウザからの接続方法

本カードと同一セグメントに存在するパソコン(*1)の WEB ブラウザを起動し、下記 URL を入力すると、トップ画面が表示されます。

URL: http://192.168.7.18/

↑

※ネットワークカードに設定した IP アドレス

(*1) IP アドレスが 192.168.7.1～192.168.7.254 に設定されているパソコン(192.168.7.18 を除く。)

3-3. ユーザ ID とパスワードの初期設定(アクセス制限)

パソコンからコンソールで操作を行うには、管理者でログインする必要があります。

パソコンから Web ブラウザで操作を行う場合、ゲストユーザ(*2)が無効設定(デフォルトの設定)の場合、ホーム画面及び表示系の画面はログイン不要、設定系の画面のみ管理者でログインする必要があります。ゲストユーザが有効設定の場合、ホーム画面及び表示系の画面はゲストまたは管理者でログイン、設定系の画面は管理者でログインする必要があります。(*3)

(*2) 一般ユーザのことを表します。詳細は、後述の「5-5-5. ユーザ登録画面」を参照してください。

(*3) 各 Web 画面の階層は、後述の「5-1. メニュー階層」を参照してください。

初期状態での管理者とゲストユーザのユーザ ID とパスワード(デフォルト値)は、下記の通りです。

管理者のユーザ ID: **admin**

管理者のパスワード: **admin**

ゲストユーザのユーザ ID: **guest**

ゲストユーザのパスワード: **guest**

※管理者及びゲストユーザ(一般ユーザ)のパスワードは WEB 画面より変更可能です

4. USB 接続によるネットワーク設定

本カードと同一セグメントに設定されているパソコン(*1)が無い場合、Mini-B ポートに付属又は汎用の USB ケーブルで接続し、IP アドレス関連を設定する方法について説明します。

(*1) IP アドレスが 192.168.7.1～192.168.7.254 に設定されているパソコン

4-1. 接続

本カードとパソコンを USB ケーブルにより接続します。

本カード側： USB デバイス (Mini-B) ポートへ接続します。

パソコン側： USB ホスト (TypeA) ポートへ接続します。

接続後、本カード側とパソコン側が認識されない場合は、FTDI 社 FT230XQ-T 用ドライバのインストールが必要となります。

自動でインストールが開始されない場合は、FTDI 社のホームページよりご使用の OS に合ったドライバをダウンロードしインストールしてください。

(FTDI 社ドライバは、[FTDI FT230X]等で検索できます。)

4-2. コンソールメニューから IP アドレスを設定する場合

USB ケーブル接続し、ターミナルソフト(*2)により、本カードにログインします。

ボーレート： 115,200 bps

データ長： 8 ビット

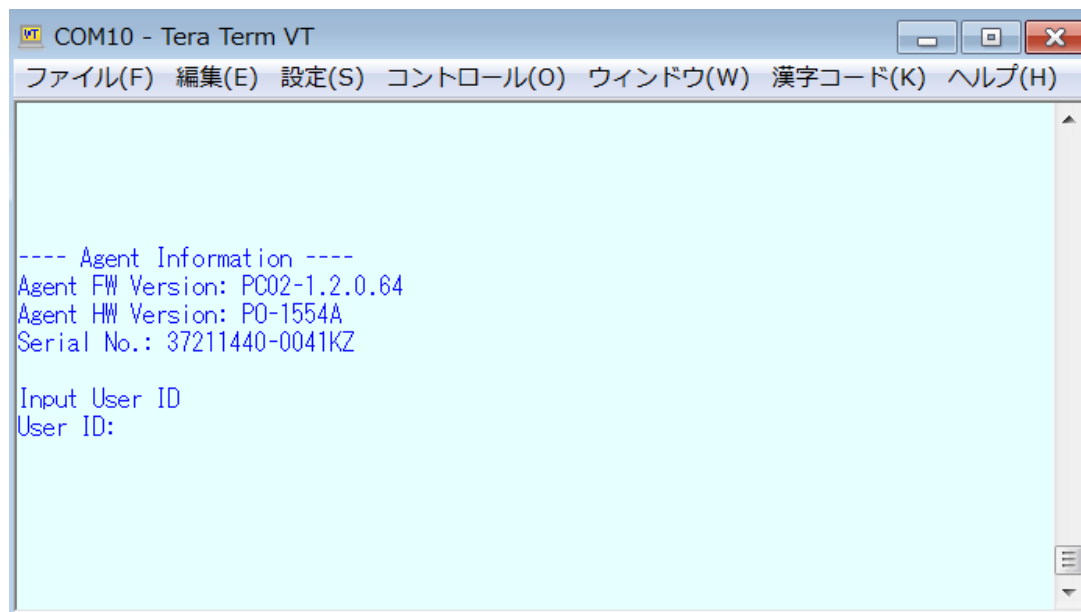
パリティ： 無し

ストップビット： 1

フロー制御： 1

(*2) Tera Term などのツールを使用してください。

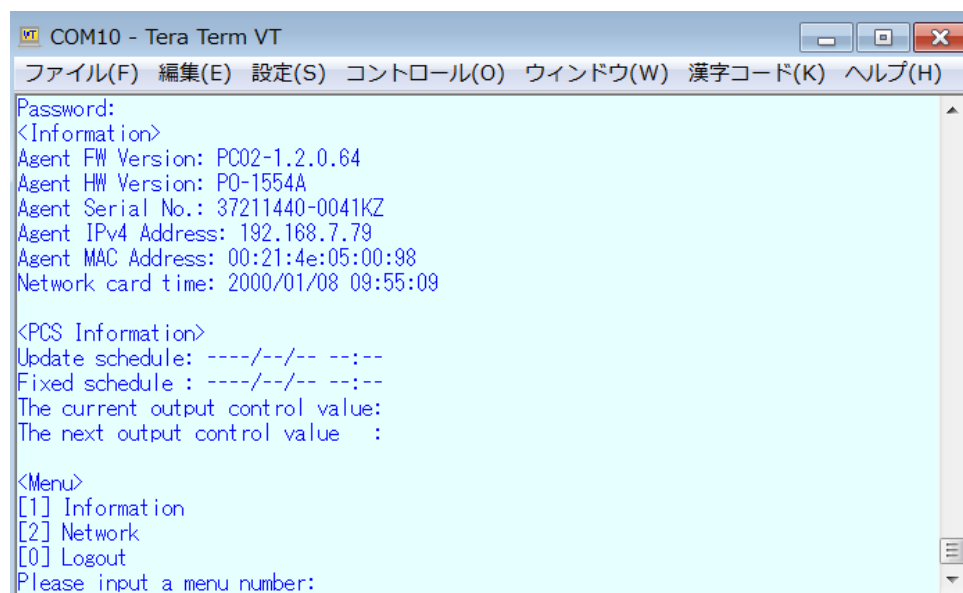
ターミナル接続すると、下図のような画面が表示されます。



「User ID:」が表示されたら、管理者のユーザ ID を入力後、Enter キーを入力し、
「Password:」が表示されたら、管理者のパスワードを入力します。

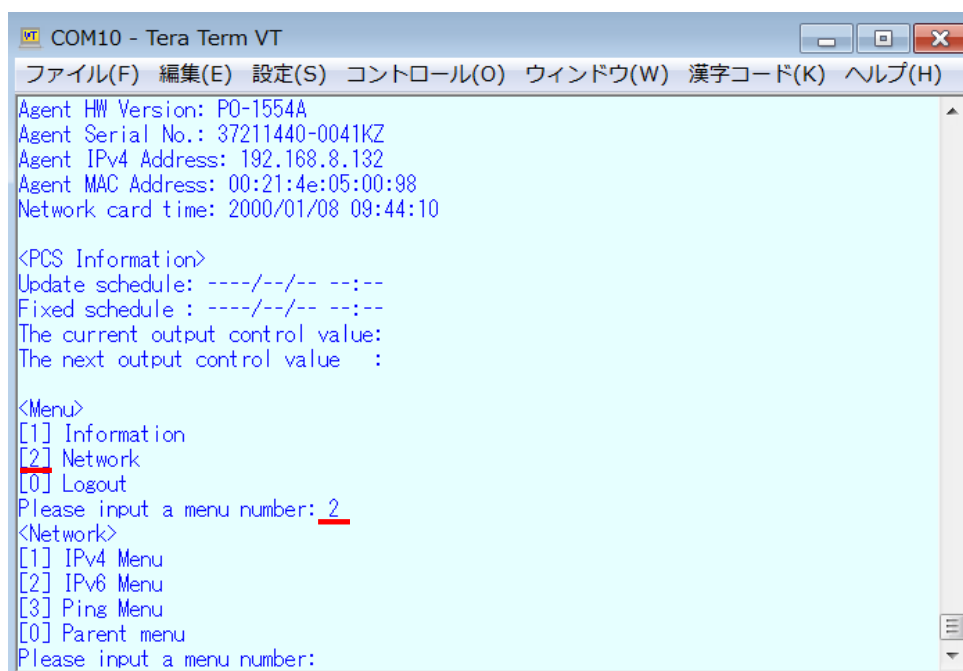
* コンソールメニューは、英語表示です。

管理者のユーザ ID とパスワードが正しければ、下図、設定メニューが開きます。

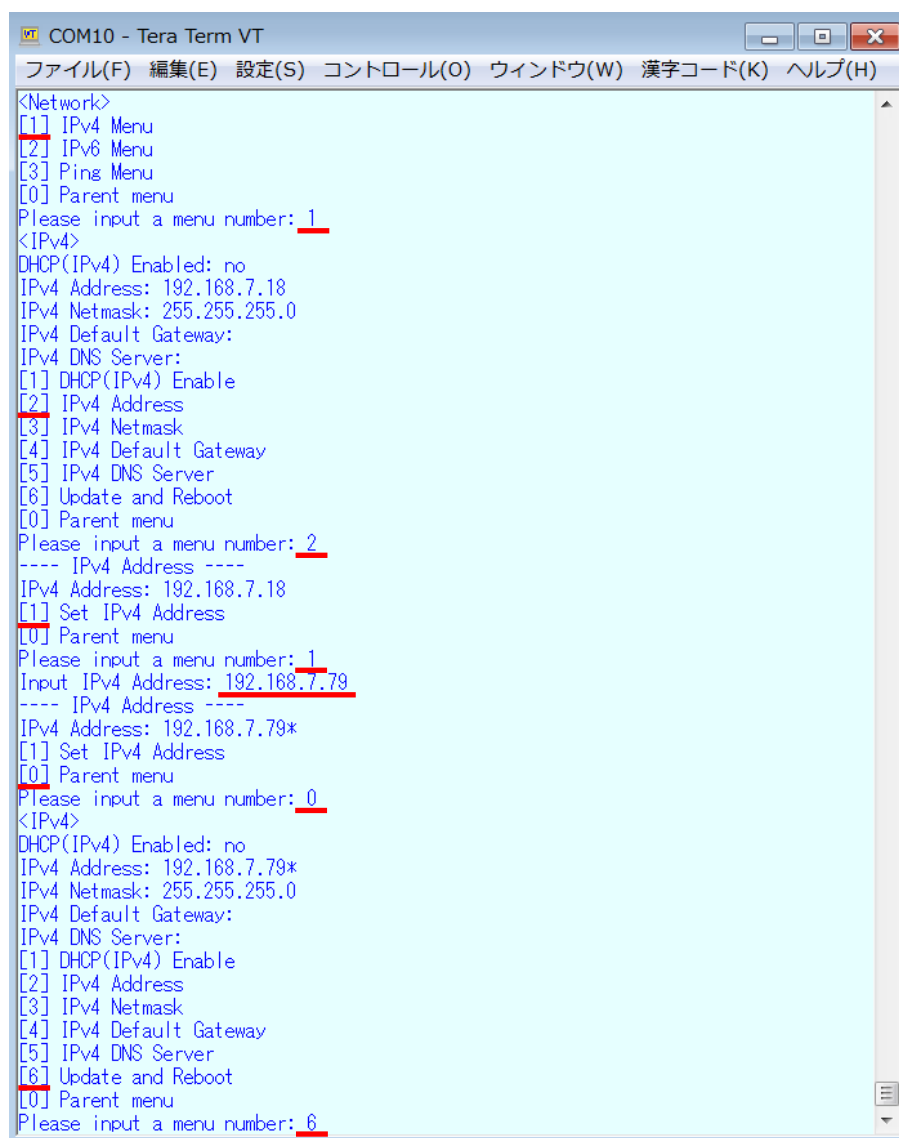


メニュー番号を入力後、Enter キーを入力することで、メニューを選択します。

例えば、「2」を入力後、Enter キーを入力すると、「 Network 」メニューへ移行します。



同様に、「 [1] IPv4 Menu 」、「 [2] IPv4 Address 」、「 [1] Set IPv4 Address 」を順に選択し、IP アドレス入力後、「0」(ゼロ)を入力することで1つ上の階層メニューへ移動し、「 [6] Update and Reboot 」を選択すると、IP アドレスが更新されます。



```
COM10 - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) 漢字コード(K) ヘルプ(H)

<Network>
[1] IPv4 Menu
[2] IPv6 Menu
[3] Ping Menu
[0] Parent menu
Please input a menu number: 1
<IPv4>
DHCP(IPv4) Enabled: no
IPv4 Address: 192.168.7.18
IPv4 Netmask: 255.255.255.0
IPv4 Default Gateway:
IPv4 DNS Server:
[1] DHCP(IPv4) Enable
[2] IPv4 Address
[3] IPv4 Netmask
[4] IPv4 Default Gateway
[5] IPv4 DNS Server
[6] Update and Reboot
[0] Parent menu
Please input a menu number: 2
---- IPv4 Address ----
IPv4 Address: 192.168.7.18
[1] Set IPv4 Address
[0] Parent menu
Please input a menu number: 1
Input IPv4 Address: 192.168.7.79
---- IPv4 Address ----
IPv4 Address: 192.168.7.79*
[1] Set IPv4 Address
[0] Parent menu
Please input a menu number: 0
<IPv4>
DHCP(IPv4) Enabled: no
IPv4 Address: 192.168.7.79*
IPv4 Netmask: 255.255.255.0
IPv4 Default Gateway:
IPv4 DNS Server:
[1] DHCP(IPv4) Enable
[2] IPv4 Address
[3] IPv4 Netmask
[4] IPv4 Default Gateway
[5] IPv4 DNS Server
[6] Update and Reboot
[0] Parent menu
Please input a menu number: 6
```

ネットワークカードは自動的に再起動され、設定された IP アドレスで接続可能になります。

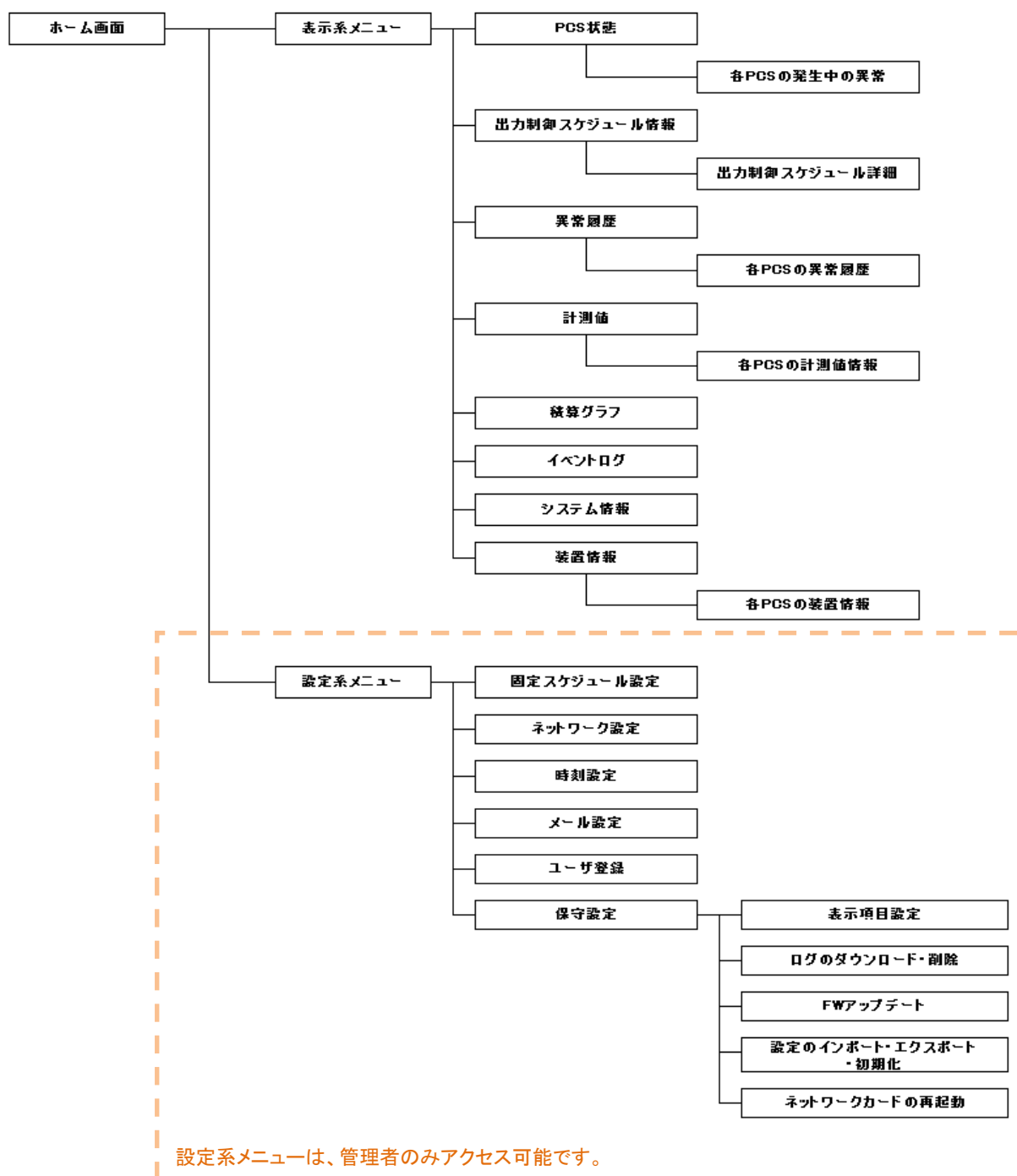
*「User ID:」が表示されれば、再起動完了です。

5. WEB 画面の説明

WEB 画面の階層とそれぞれの機能概要について、下記に示します。

5-1. メニュー階層

TOP 画面以下の階層は、下図の通りです。

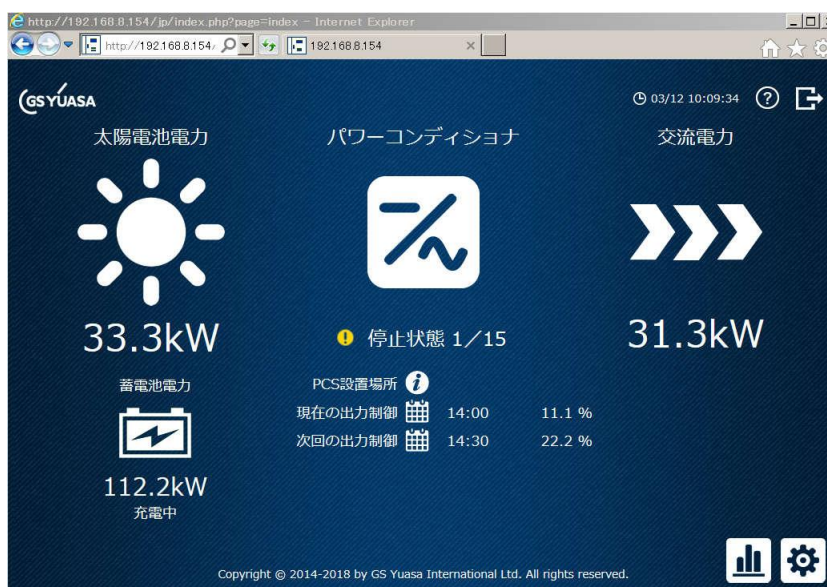


5-2. ホーム画面

WEB ブラウザでネットワークカードに接続 (http://ネットワークカードの IP アドレス/) すると、
下図の画面が開きます。

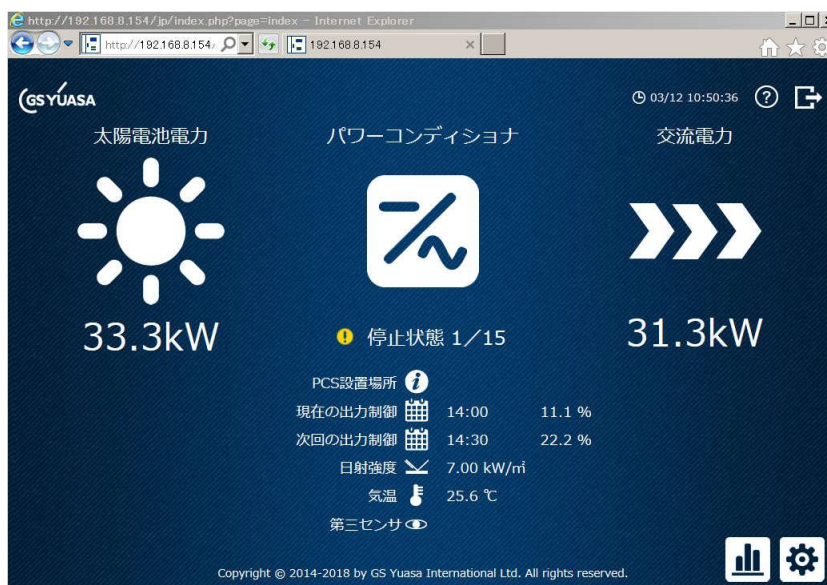
WEB ブラウザで接続した時点の太陽電池電力、パワーコンディショナ、交流電力などを表示し、
定期的に自動更新され、最新のステータスを確認することができます。

画面の自動更新間隔: 10 秒



初期状態:
・蓄電池有り
・センサー設定非表示

TOP 画面は蓄電池の有無などにより変化します。



・蓄電池無し
・センサー設定全表示

各ボタン及びアイコンの種類は下図の通りです。

●各 WEB 画面右上のアイコンの種類

ログイン/ログアウトボタン	状態
	ログアウト
	ログイン

●トップ画面左側【太陽電池電力】アイコンの説明

アイコン	状態判定
	契約容量に対し、各太陽電池電力の合計値が 40%以上の時のアイコン表示。 アイコンの下には、各太陽電池電力の合計値のみを表示。
	契約容量に対し、各太陽電池電力の合計値が 40%未満の時のアイコン表示。 アイコンの下には、各太陽電池電力の合計値のみを表示。
	本カード起動直後から、最初の情報を取得するまで。 又は、1台以上の PCS が通信断の時のアイコン表示。 この時、アイコンの下には何も表示しない。

●トップ画面中央【パワーコンディショナ】アイコンの説明

アイコン	状態判定
パワーコンディショナ  正常	停止台数が「0」ゼロの時のアイコン表示。
パワーコンディショナ  停止状態 1/3	運転台数が 2 台以上で停止台数が「0」ではない時のアイコン表示 アイコンの下には停止台数／全 PCS 台数を表示。
パワーコンディショナ  停止状態 2/3	停止台数が 1 台以上あって、運転台数が残り 1 台以下になった時のアイコン表示 アイコンの下には停止台数／全 PCS 台数を表示。
パワーコンディショナ  停止状態 3/3	すべての PCS と通信できなくなってから 5 分以上経過した時。
パワーコンディショナ  不明	本カード起動直後から、最初の情報を取得するまでのアイコン表示。 アイコンの下には「不明」を表示する。

●トップ画面右側【交流電力】アイコンの説明

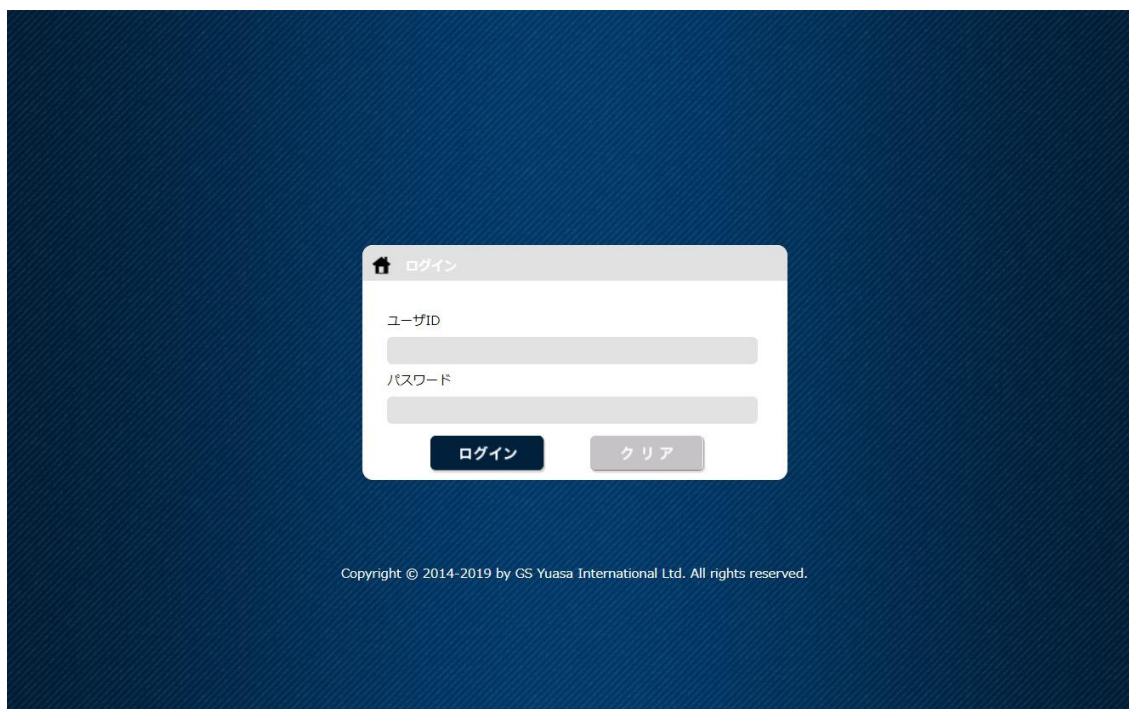
アイコン	状態判定
 交流電力 31.3kW	パワコンの総合交流電力が正(放電方向)の時。 アイコンの下には、交流電力値を表示。
 交流電力 19.7kW	パワコンの総合交流電力が負(充電方向)の時。 アイコンの下には、交流電力値を表示。
 交流電力 0kW	パワコンの総合交流電力が0の時。
 交流電力	本カード起動直後から、最初の情報を取得するまで。 又は、1台以上のPCSが通信断の時のアイコン表示。 アイコンの下には何も表示しない。

●トップ画面左下側【蓄電池】アイコンの説明

アイコン (左が総合表示、右が個別の蓄電池表示)	状態判定
蓄電池電力  112.2kW 充電中 No.1 蓄電池電力, 充電量  112.2kW 充電中 95%	蓄電池充電中。 蓄電池電力の値が正。 イメージ下に「蓄電池電力」の値と、 「充電中」を表示。 個別の蓄電池表示の場合は、 「充電量」の値も表示。
蓄電池電力  37.1kW 放電中 No.1 蓄電池電力, 充電量  37.1kW 放電中 95%	蓄電池放電中。 蓄電池電力の値が負。 イメージ下に「蓄電池電力」の値と、 「放電中」を表示。 個別の蓄電池表示の場合は、 「充電量」の値も表示。
蓄電池電力  0kW No.1 蓄電池電力, 充電量  0kW 100%	満充電状態(充電量が 100%のとき)。 または、蓄電池待機中(蓄電池電力の値が ±0)。 イメージ下に「蓄電池電力」を表示。 個別の蓄電池表示の場合は、 「充電量」の値も表示。
蓄電池電力  No.1 蓄電池電力, 充電量 	本カード起動直後から、最初の情報を取得 するまで。 又は、表示対象に設定されている PCS が 通信断の時のアイコン表示。 アイコンの下には何も表示しない。

5-3. ログイン画面

ログインしていない状態にてログイン/ログアウトボタン、設定系メニューボタンのいずれかをクリックすると、下図のログイン画面が表示されます。



ユーザ ID とパスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。

ユーザ ID とパスワードが正しければ、ホーム画面のログイン/ログアウトボタンがログイン状態の表示に切り替わります。また、設定系メニューを選択できるようになります。

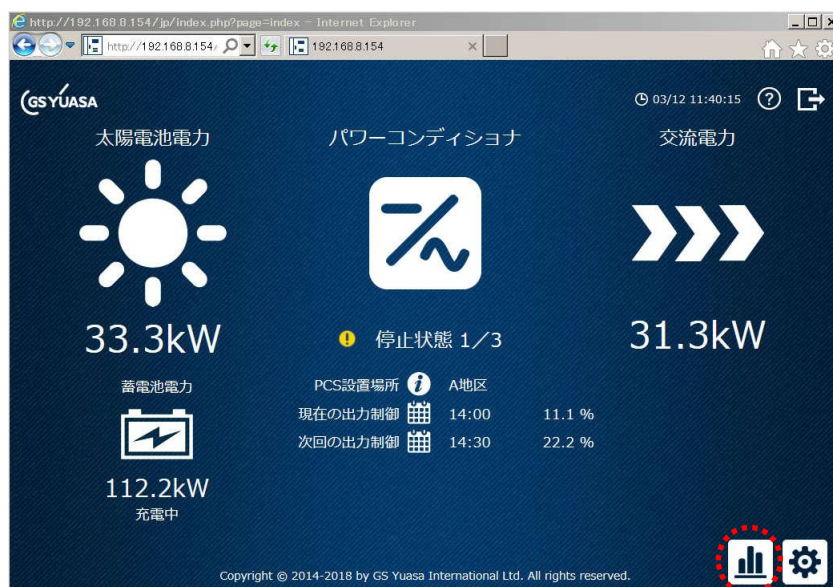
間違っていれば、「Failed to Login.」メッセージが表示されます。

ログイン状態でログイン/ログアウトボタンをクリックすると、ログアウトされます。

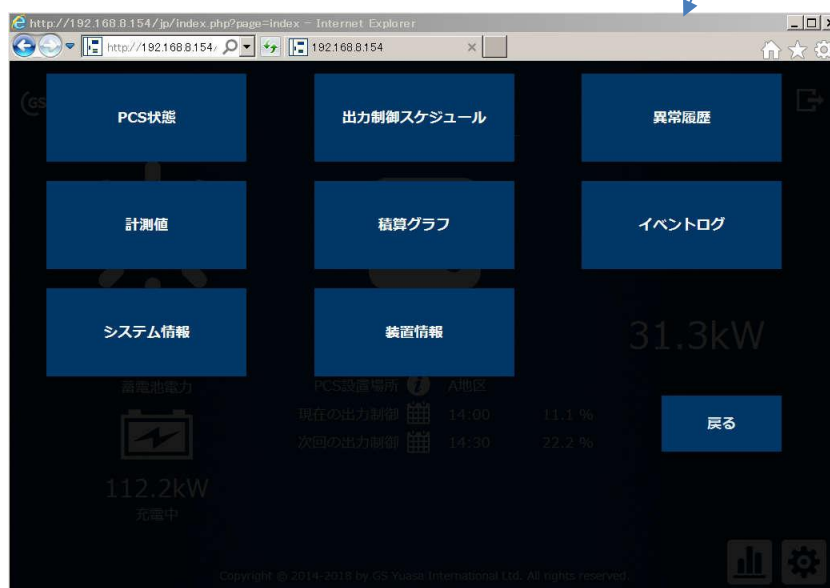
※ログイン後の自動ログオフ機能については、「5-5-6. ユーザ登録画面」の自動ログオフ機能を参照してください。

5-4. 表示系メニュー

TOP 画面の右下の表示系アイコン(赤丸部分)を選択すると、表示系メニューが表示されます。



ホーム画面



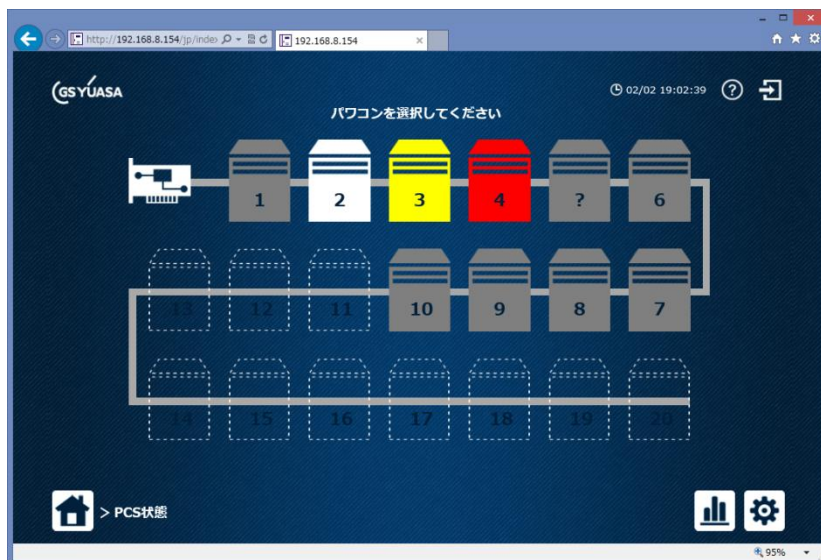
表示系メニュー

5-4-1. PCS 状態画面

最大 20 台分の PCS 状態を表示します。

下記は PCS10 台時の例です。

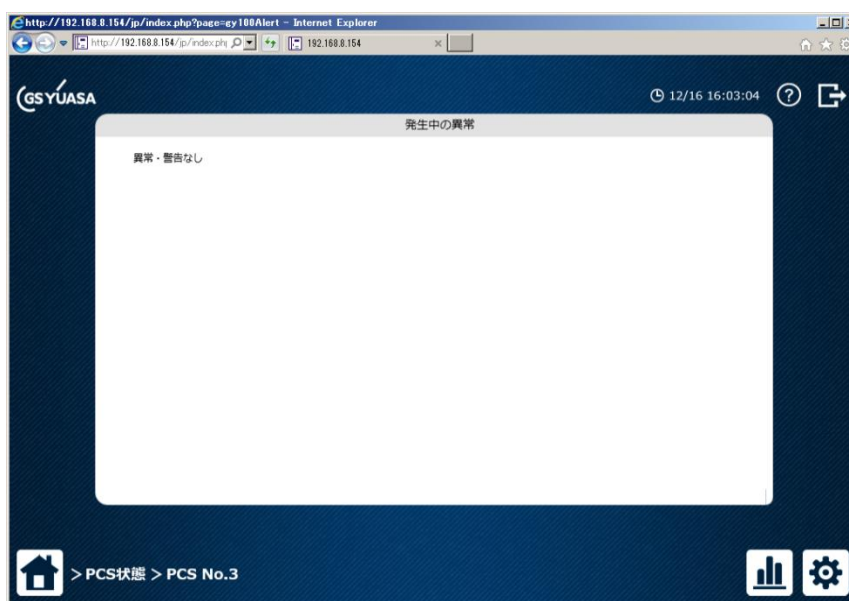
PCS を選択することで、各 PCS の発生中の異常・警告を表示可能です。



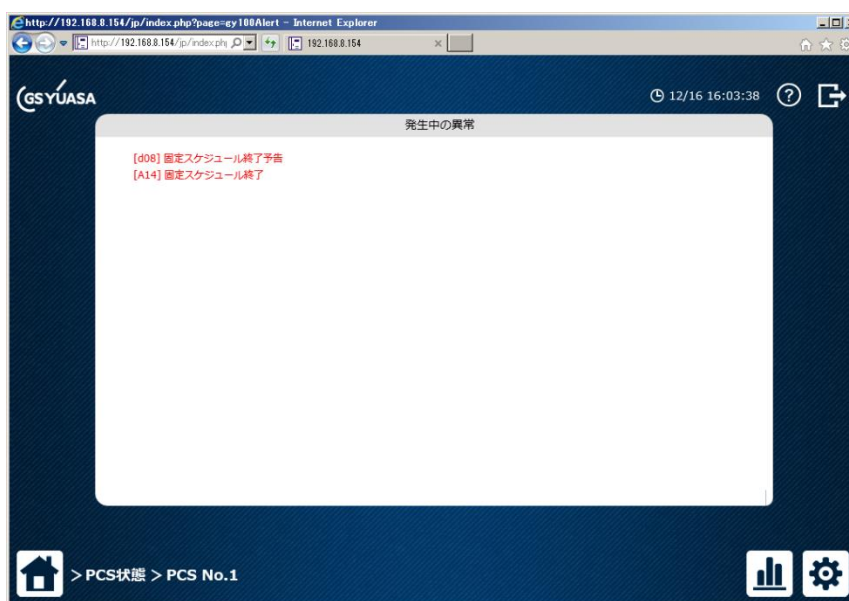
PCS 状態

PCS アイコン	状態	状態判定
	0: 不明	本カード起動時点から一度も PCS のデータを受信できていない状態。 ※個々の画面表示無効(リンク無効)
	1: 正常	PCS のデータを受信し、異常がない時。
	2: 注意	PCS のデータを受信し、警告がなく、注意が1つ以上ある時。
	3: 警告	PCS のデータを受信し、警告が1つ以上ある時。
	4: 通信エラー	本カードが起動してから1回以上 PCS のデータを受信したが、その後、3分以上受信できない状態が継続した時。 ※個々の画面表示無効(リンク無効) 異常履歴画面のみ有効(表示可能)
	未接続	未接続のパワコン(本カードを起動してから何も受信していない時。) ※個々の画面表示無効(リンク無効)

- 正常な PCS を選択した場合、「異常・警告なし」を表示する。



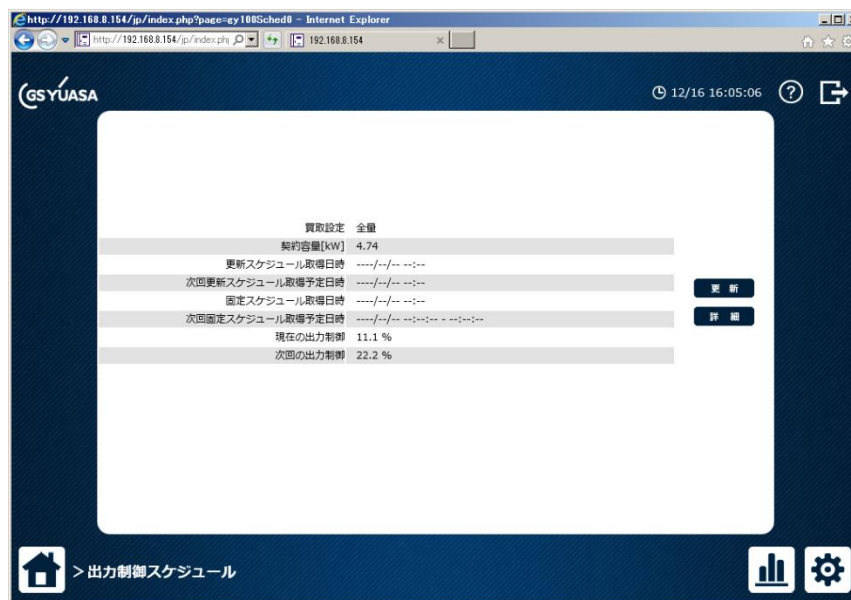
- 異常が発生している PCS を選択した場合、個別の異常内容を表示する。



各 PCS の発生中の異常・警告

5-4-2. 出力制御スケジュール情報画面

電力会社との契約容量やサーバから受信した出力制御スケジュール情報を表示します。



買取設定： 全量または余剰を表示します。

契約容量[kW]： 電力会社との契約容量を表示します。

更新スケジュール取得日時：

出力抑制制御更新スケジュールを取得した日時を表示します。

次回更新スケジュール取得予定日時：

次回の出力抑制制御更新スケジュール取得予定日時を表示します。

固定スケジュール取得日時：

出力抑制制御固定スケジュールを取得した日時を表示します。

次回固定スケジュール取得予定日時：

次回の出力抑制制御固定スケジュール取得予定日時を表示します。

固定スケジュールを取得する時間帯は、発電所 ID 毎に固定されており、固定スケジュール取得予定日が決定するまでは、取得予定時間帯のみが表示されます。

- ・ 取得予定日が未決定の場合： ----/--/-- 21:10:00 - 21:29:59
- ・ 取得予定日が決定した場合： 2017/01/11 21:10:00 - 21:29:59

現在の出力制御：

現在の出力抑制制御値[%]を表示します。(毎時 30 分毎の制御値)

次回の出力制御：

次回の出力抑制制御値[%]を表示します。(毎時 30 分毎の制御値)

[更新]ボタン:

画面の表示内容を最新情報に更新します。

[詳細]ボタン:

出力抑制制御スケジュールの詳細情報画面を表示します。

5-4-3. 出力制御スケジュール詳細画面

電力サーバから受信した出力抑制制御スケジュールの情報を表示します。

本画面では、当月から 13 ヶ月分の固定スケジュールの有無と、更新スケジュールの有無を表示します。



固定スケジュールの有無：

画面左上の当月から、13 ヶ月分の月毎の枠が表示され、その枠内に時計マークが表示されている月は、固定スケジュールが有ることを表し、時計マークが無い月は、固定スケジュールが無いことを意味します。また、固定スケジュールが有る月をクリックすると、月毎の詳細スケジュールを csv 形式でダウンロード(*1)することが可能です。

更新スケジュールの有無：

画面右下には、更新スケジュールの有無を表示します。固定スケジュール同様に時計マークをクリックすると、更新スケジュールの詳細内容を csv 形式でダウンロード(*1)することが可能です。

(*1) 各ダウンロードファイルを開くと、30 分毎の出力制御値を確認することが可能です。

[更新]ボタン：

画面の表示内容を最新情報に更新します。

5-4-4. 異常履歴画面

PCS 本体から取得した PCS 本体の内部ログを表示します。

●出力制御有りの場合

発生時刻、異常警報、直流電圧、交流電圧、交流電力を表示します。



発生時刻	異常警報	直流電圧 [V]	交流電圧 [V]	交流電力 [kW]
2017/01/01 00:00	F10出力制御通信異常	0	216	0.0
0000002203	F12出力制御設定異常	250	213	0.6
000000735	A01交流不足電圧	348	0	0.0
000000735	A06能動検出	259	216	1.7

●出力制御なしの場合

異常警報、直流電圧、交流電圧、交流電力、交流電力量を表示します。



異常警報	直流電圧 [V]	交流電圧 [V]	交流電力 [kW]	交流電力量 [kWh]
b12稼働/バンク不足	999	888	888.8	1
A15RPR動作	999	888	888.8	22
b06単電池過電圧	77	77	-888.8	3
C05電流検出異常	77	77	-888.8	8
b07単電池不足電圧	6	6	0.8	17

発生時刻:

PCS 本体から取得した内部ログ毎のイベント発生時刻を表示します。

発生時刻が数値の場合、それらの内部ログは、時刻同期前のログであることを意味します。

異常警報:

PCS 本体の異常警報を表示します。

異常警報の内容については、PCS 本体の取扱説明書を参照してください。

直流電圧、交流電圧、交流電力、交流電力量:

異常警報発生時の直流電圧、交流電圧、交流電力、交流電力量を表示します。

[更新]ボタン:

画面の表示内容を最新情報に更新します。

5-4-5. 計測値画面

計測値メニューを選択すると PCS 状態画面が表示され、PCS を選択すると、PCS 本体から取得した PCS 本体個別の計測値を表示します。



蓄電池の有無や台数(単機／複数台)により、画面右側の計測値(数値)の表示有無が変わります。(次ページ参照)

また、最下行の3項目「日射強度、気温、追加センサー」については、各センサーが接続されている PCS にのみ計測値が表示されます。

●:計測値を表示、空欄:非表示(画面上も空欄)

計測値画面表示項目	【電池なしシステム(単機)】	【電池なしシステム(複数台)】
直流電圧 [V]	●	●
直流電流 [A]	●	●
直流電力 [kW]	●	●
交流電圧 [V]	●	●
交流電流 [A]	●	●
交流電力 [kW]	●	●
周波数 [Hz]	●	●
単機積算交流電力量(正) [kWh]	●	●
単機積算交流電力量(負) [kWh]		
総合交流電力(正) [kW]		●
総合交流電力(負) [kW]		
総合積算交流電力量(正) [kWh]		●
総合積算交流電力量(負) [kWh]		
太陽電池電流 [A]		
太陽電池電力 [kW]		
蓄電池電圧 [V]		
蓄電池充電電流 [A]		
蓄電池電力 [kW]		
蓄電池充電量 [%]		
日射強度 [kW/m ²]	●	●
気温 [°C]	●	●
(追加センサ) (*1)	●	●

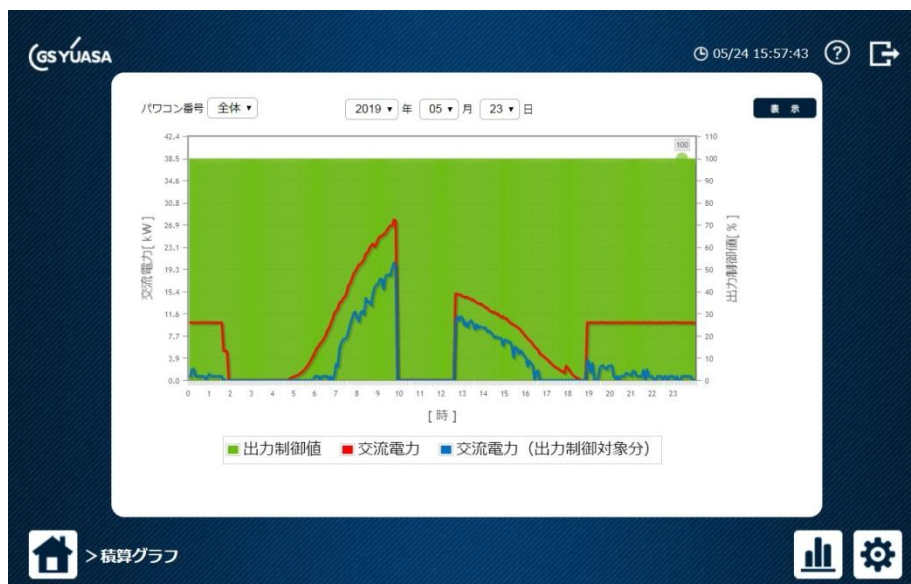
計測値画面表示項目	【電池ありシステム(単機)】	【電池ありシステム(複数台)】
直流電圧 [V]	●	●
直流電流 [A]	●	●
直流電力 [kW]	●	●
交流電圧 [V]	●	●
交流電流 [A]	●	●
交流電力 [kW]	●	●
周波数 [Hz]	●	●
単機積算交流電力量(正) [kWh]	●	●
単機積算交流電力量(負) [kWh]	●	●
総合交流電力(正) [kW]		●
総合交流電力(負) [kW]		●
総合積算交流電力量(正) [kWh]		●
総合積算交流電力量(負) [kWh]		●
太陽電池電流 [A]	●	●
太陽電池電力 [kW]	●	●
蓄電池電圧 [V]	●	●
蓄電池充電電流 [A]	●	●
蓄電池電力 [kW]	●	●
蓄電池充電量 [%]	●	●
日射強度 [kW/m ²]	●	●
気温 [°C]	●	●
(追加センサ) (*1)	●	●

画面左側の項目名は、固定で表示。
画面右側の計測数値は、上記表に従って表示。

5-4-6. 積算グラフ画面

PCS 全体の出力制御グラフと、PCS 毎の交流電力量グラフを表示します。

【出力制御グラフ】



出力制御グラフ:

出力制御値に対する交流電力[kW]を表します。

最大 3 ヶ月分 (5 分間隔) のログが残ります。

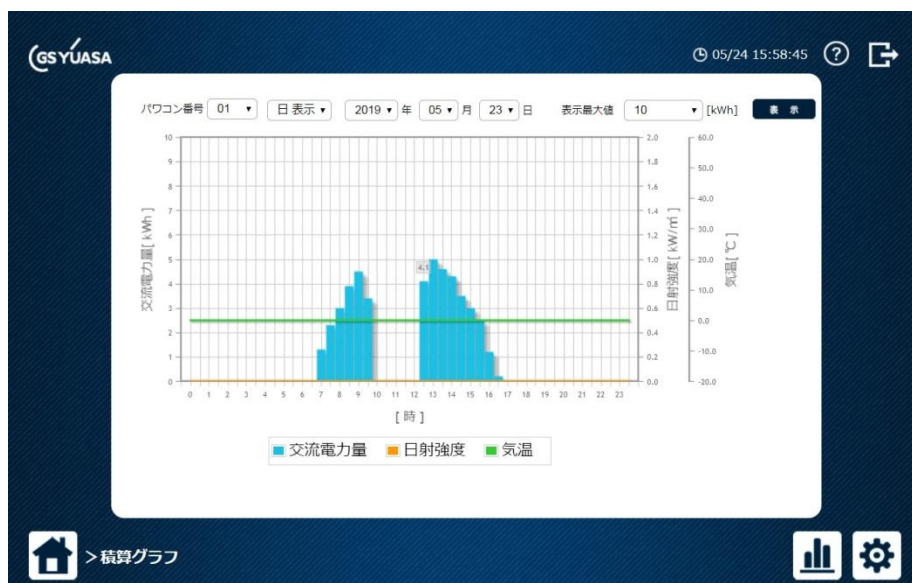
パワコン番号:

パワコン番号の選択肢から「全体」以外の数字を選択し、表示ボタンをクリックすると、選択された PCS の交流電力量グラフを表示します。(次ページ参照。)

[表示]ボタン:

年月日を選択し、表示ボタンをクリックすると、選択された日の出力制御グラフが表示されます。

【交流電力量グラフ】



交流電力量グラフ:

交流電力量[kWh]と日射強度、気温のグラフを表示します。

日射強度、気温のグラフは、日単位のみ、

交流電力量は、日単位(最大3ヶ月)、月単位(最大3年)、年単位(最大20年)のグラフ表示が可能です。

パソコン番号:

パソコン番号の選択肢から「全体」以外の数字を選択し、

表示ボタンをクリックすると、選択されたPCSの交流電力量グラフを表示します。

[表示]ボタン:

年月日を選択し、表示ボタンをクリックすると、選択された日の出力制御グラフが表示されます。

5-4-7. イベントログ画面

ネットワークカードのイベントログを表示します。



イベントログ記録日時とイベントレベル、イベントログを表示します。

表示順は上部が最新イベントです。

イベントレベル: 情報(青色)、注意(黄色)、警告(赤色)のアイコンでイベントレベルを表します。

※状態情報ログ一覧は次ページ参照。

[更新]ボタン: 状態情報ログ画面を更新します。(最新の情報に更新します。)

*本画面は自動更新しません。

[ダウンロード]ボタン: すべてのイベントログをダウンロードします。

【状態情報ログ一覧】

(1/7)

状態情報ログ	イベント レベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
PCS 監視プログラム起動(%1)	情報	%1: デバイス監視プログラムのバージョン	装置本体とのデバイス監視プログラム(シリアル通信プログラム)が起動し始めた時。
ネットワークカードのリセット	情報	(無し)	WEB 画面で再起動を実行した時。
時計同期実行(%1)	情報	%1: 設定されている NTP サーバーアドレス	NTP サーバとの同期に成功した時
時計同期失敗(%1)	注意	%1: 設定されている NTP サーバーアドレス	NTP サーバとの同期に失敗した時
メール送信に失敗(%1)	注意	%1: 設定されている メールサーバーアドレス	メール送信に失敗した場合
メール送信制限	注意	(無し)	ネットワークの障害などで送信メールが大量蓄積して送信規制がかかった場合
運転	情報	(無し)	パワコンが運転状態であることを表します。
停止	情報	(無し)	パワコンが停止状態であることを表します。
PCS 正常	情報	(無し)	パワコン、蓄電池が正常であることを表します。
PCS 異常	警告	(無し)	パワコン、または蓄電池に異常があることを表します。
系統正常	情報	(無し)	系統正常であることを表します。
系統異常	注意	(無し)	系統に異常があることを表します。
制御通信待機解除	情報	(無し)	RS485 の通信指令により停止している状態を解除
制御通信待機	情報	(無し)	RS485 の通信指令により停止している状態
自立運転	情報	(無し)	自立運転モード
充電停止	情報	(無し)	充電モード停止
充電運転	情報	(無し)	充電モード
放電停止	情報	(無し)	放電モード停止
放電運転	情報	(無し)	放電モード
復電	情報	(無し)	停電回復
停電	情報	(無し)	停電を検出
交流過電圧解除	情報	(無し)	[A02]交流過電圧解除
交流過電圧検出	注意	(無し)	系統側の電圧上昇によりパワーコンディショナ内部の連系保護機能が動作して、停止しています。
交流不足電圧解除	情報	(無し)	[A01]交流不足電圧解除
交流不足電圧検出	注意	(無し)	系統側の電圧低下によりパワーコンディショナ内部の連系保護機能が動作して、停止しています。

状態情報ログ	イベントレベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
過周波数解除	情報	(無し)	[A04]過周波数解除
過周波数検出	注意	(無し)	系統側の周波数上昇によりパワーコンディショナ内部の連系保護機能が動作して、停止しています。
不足周波数解除	情報	(無し)	[A03]不足周波数解除
不足周波数検出	注意	(無し)	系統側の周波数低下によりパワーコンディショナ内部の連系保護機能が動作して、停止しています。
受動解除	情報	(無し)	[A05]受動検出解除
受動検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
能動解除	情報	(無し)	[A06]能動検出解除
能動検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
交流不平衡電圧解除	情報	(無し)	[A07]交流不平衡電圧解除
交流不平衡電圧検出	注意	(無し)	交流不平衡電圧検出
相回転異常解除	情報	(無し)	[A08]相回転異常解除
相回転異常検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの相回転が正しく接続されていません。
接地相異常解除	情報	(無し)	[A09]接地相異常解除
接地相異常検出	注意	(無し)	パワーコンディショナのV相が系統側の接地相に接続されていません。
自動電圧調整停止	情報	(無し)	[A11]自動電圧調整停止
自動電圧調整動作	注意	(無し)	系統電圧が上昇し、パワーコンディショナの保護機能が動作しています。
温度検出器異常解除	情報	(無し)	[E21]温度検出器異常解除
温度検出器異常検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの温度検出器の異常です。
遮断装置異常解除	情報	(無し)	[E19]遮断装置異常解除
遮断装置異常検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの連系リレーまたは自立リレーの異常です。
直流入力過電圧／太陽電池過電圧解除	情報	(無し)	[E01] 直流入力過電圧／太陽電池過電圧解除
直流入力過電圧／太陽電池過電圧検出	注意	(無し)	太陽電池電圧が上昇した結果、パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
バランス異常解除	情報	(無し)	[E13]バランス異常解除
バランス異常検出	注意	(無し)	バランス異常検出
地絡検出解除	情報	(無し)	[E07]地絡検出解除
地絡検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
同期異常解除	情報	(無し)	[E03]同期異常解除
同期異常検出	注意	(無し)	同期異常検出

状態情報ログ	イベントレベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
インバータ温度異常解除	情報	(無し)	[E04]インバータ温度異常解除
インバータ温度異常検出	注意	(無し)	パワーコンディショナ内の温度が上昇したため、保護機能が動作して、停止しています。
交流過電流解除	情報	(無し)	[E02]交流過電流解除
交流過電流検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
直流分検出解除	情報	(無し)	[E06]直流検出解除
直流分検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
昇圧過電圧解除	情報	(無し)	[E05]昇圧過電圧解除
昇圧過電圧検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
直流地絡検出回路正常	情報	(無し)	[E09]地絡検出回路正常
直流地絡検出回路異常	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
インバータ過電圧解除	情報	(無し)	[E10]インバータ過電圧解除
インバータ過電圧検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
高温時出力制限解除	情報	(無し)	[d02]高温時出力制限解除
高温時出力制限	注意	(無し)	パワーコンディショナの内部温度が上昇し、出力を低減しながら運転しています。
インバータ不足電圧解除	情報	(無し)	[E12]インバータ不足電圧解除
インバータ不足電圧検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
交流不平衡解除	情報	(無し)	交流不平衡解除(単相時のみ)
交流不平衡	注意	(無し)	交流不平衡
直流回路異常解除	情報	(無し)	[E11]直流回路異常解除
直流回路異常検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
蓄電池温度異常解除	情報	(無し)	[b03]蓄電池温度異常解除
蓄電池温度異常検出	注意	(無し)	蓄電池温度異常検出
自立過電圧解除	情報	(無し)	[E08]自立過電圧解除
自立過電圧検出	注意	(無し)	パワーコンディショナの保護機能が動作して、停止しています。
IGBT ヒューズ断解消	情報	(無し)	[E16]IGBT ヒューズ断解消
IGBT ヒューズ断検出	注意	(無し)	IGBT ヒューズ断検出
出力制御設定異常解除	情報	(無し)	出力制御設定異常解除
出力制御設定異常検出	注意	(無し)	出力制御設定異常検出
蓄電池過電圧解除	情報	(無し)	[b01]蓄電池過電圧解除
蓄電池過電圧検出	注意	(無し)	蓄電池過電圧検出

状態情報ログ	イベント レベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
蓄電池監視装置通信異常解除	情報	(無し)	[F03]蓄電池監視装置通信異常解除
蓄電池監視装置通信異常検出	注意	(無し)	蓄電池監視装置通信異常検出
外部機器通信異常解除	情報	(無し)	[F04]外部機器通信異常解除
外部機器通信異常検出	注意	(無し)	外部機器通信異常検出
充電異常解除	情報	(無し)	[b04]充電異常解除
充電異常検出	注意	(無し)	充電異常検出
蓄電池不足電圧解除	情報	(無し)	[b02]蓄電池不足電圧解除
蓄電池不足電圧検出	注意	(無し)	蓄電池不足電圧検出
その他異常解除	情報	(無し)	[E20]その他異常
その他異常検出	注意	(無し)	その他異常解除
固定スケジュール動作解除	情報	(無し)	[d07]固定スケジュール動作解除
固定スケジュール動作中	情報	(無し)	固定スケジュール動作中
固定スケジュール終了予告解除	情報	(無し)	[d08]固定スケジュール終了予告解除
固定スケジュール終了予告	注意	(無し)	固定スケジュール終了予告
固定スケジュール再開	情報	(無し)	[A14]固定スケジュール再開
固定スケジュール終了	警告	(無し)	固定スケジュール終了
再投入可	情報	(無し)	[A12]再投入可
再投入待ち	注意	(無し)	再投入待ち
外部停止解除	情報	(無し)	[E15]外部停止解除
外部停止	注意	(無し)	外部停止
OVGR 動作解除	情報	(無し)	[A13]OVGR 動作解除
OVGR 動作	注意	(無し)	OVGR 動作
能動同期異常解除	情報	(無し)	[E14]能動同期異常解除
能動同期異常	注意	(無し)	能動同期異常
出力制御停止中	情報	(無し)	[d06]出力制御停止中
出力制御動作中	情報	(無し)	出力制御動作中
出力制御通信異常回復	情報	(無し)	[F10]出力制御通信異常回復 本カードと PCS 本体間の通信異常が 約 5 分以上継続(⇒PCS は出力停止)
出力制御通信異常	注意	(無し)	出力制御通信異常
出力制御情報未受信回復	情報	(無し)	[F11]出力制御情報未受信回復 本カードと PCS 本体間の通信異常が 約 60 秒以上継続
出力制御情報未受信	注意	(無し)	出力制御情報未受信
出力制御値 100%	情報	(無し)	出力制御値 100%

状態情報ログ	イベント レベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
出力制御値受信	情報	(無し)	出力制御値受信
出力制御ユニットの冗長監視 正常	情報	(無し)	[d09] 出力制御ユニットの冗長監視正常
出力制御ユニットの冗長監視 異常	注意	(無し)	出力制御ユニットの冗長監視異常
負荷電力検出断線解除	情報	(無し)	[d10]負荷電力検出断線解除
負荷電力検出断線	注意	(無し)	負荷電力検出断線
RPR 動作解除	情報	(無し)	[A15] RPR 動作解除
RPR 動作	注意	(無し)	RPR 動作
単電池過電圧解除	情報	(無し)	[b06] 単電池過電圧解除
単電池過電圧発生	注意	(無し)	単電池過電圧発生
単電池不足電圧解除	情報	(無し)	[b07] 単電池不足電圧解除
単電池不足電圧発生	注意	(無し)	単電池不足電圧発生
稼働バンク不足解除	情報	(無し)	[b12] 稼働バンク不足解除
稼働バンク不足発生	注意	(無し)	稼働バンク不足発生
解列バンクなし	情報	(無し)	[b13] 解列バンクなし
解列バンクあり	注意	(無し)	解列バンクあり
蓄電池温度低下解除	情報	(無し)	[b14] 蓄電池温度低下解除
蓄電池温度低下発生	注意	(無し)	蓄電池温度低下発生
蓄電池温度上昇解除	情報	(無し)	[b15] 蓄電池温度上昇解除
蓄電池温度上昇発生	注意	(無し)	蓄電池温度上昇発生
逆潮流検出異常解除	情報	(無し)	[C01] 逆潮流検出異常解除
逆潮流検出異常発生	注意	(無し)	逆潮流検出異常発生
蓄電池接続異常解除	情報	(無し)	[C03] 蓄電池接続異常解除
蓄電池接続異常発生	注意	(無し)	蓄電池接続異常発生
電流検出異常解除	情報	(無し)	[C05] 電流検出異常解除
電流検出異常発生	注意	(無し)	電流検出異常発生

(6/7)

状態情報ログ	イベント レベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
受電電力検出異常解除	情報	(無し)	[C07] 受電電力検出異常解除
受電電力検出異常発生	注意	(無し)	受電電力検出異常発生
ファン交換予告解除	情報	(無し)	[d03] ファン交換予告解除
ファン交換予告発生	情報	(無し)	ファン交換予告発生
パワコン寿命予告解除	情報	(無し)	[d04] パワコン寿命予告解除
パワコン寿命予告発生	情報	(無し)	パワコン寿命予告発生
フィルタ清掃解除	情報	(無し)	[d05] フィルタ清掃解除
フィルタ清掃発生	情報	(無し)	フィルタ清掃発生
内部時計異常解除	情報	(無し)	[F13] 内部時計異常解除
内部時計異常発生	注意	(無し)	内部時計異常発生
PCS 総合状態不明	注意	(無し)	全 PCS の状態が不明の時
PCS 総合状態正常	情報	(無し)	全 PCS が正常の時
PCS 総合状態警告	注意	(無し)	全 PCS で警告(WARN)フラグが立っている時
PCS 総合状態異常	警告	(無し)	全 PCS で異常(ALRT)フラグが立っている時
PCS 単機通信開始(%1)	注意	%1: PCS 番号	起動後、最初にパワコン個別情報を受信した時。
PCS 単機状態不明(%1)	注意	%1: PCS 番号	無発信(無応答)状態が 3 分継続したパワコンは、個別に通信エラーと判断し状態不明となる。
PCS 単機状態正常(%1)	情報	%1: PCS 番号	起動後、最初に受信したパワコン個別情報に、警告や異常が無かった時。
PCS 単機状態警告(%1)	注意	%1: PCS 番号	PCS 単機の情報を受信し、異常は無いが、警告がある時。
PCS 単機状態異常(%1)	警告	%1: PCS 番号	PCS 単機の情報を受信し、異常がある時。

(7/7)

状態情報ログ	イベント レベル	ログ補足情報 (状態情報ログの 括弧内ログ内容)	備考(出力のタイミングなど)
出力制御スケジュール無効	情報	(無し)	出力制御設定を「無効」に設定した時。
出力制御スケジュール自動	情報	(無し)	出力制御設定を「スケジュールカレンダー 自動更新」に設定した時。
出力制御スケジュール手動	情報	(無し)	出力制御設定を「スケジュールカレンダー 手動更新」に設定した時。
出力制御スケジュール指定	情報	(無し)	出力制御設定を「スケジュール指定設 定」に設定した時。
全スケジュール取得成功	情報	(無し)	WEB 画面から手動で「全スケジュール取 得」を実行し、電力サーバから全スケジ ュールの取得に成功した時。
全スケジュール取得失敗	情報	(無し)	WEB 画面から手動で「全スケジュール取 得」を実行し、電力サーバからいずれか のスケジュールの取得に失敗した時。
更新スケジュール取得成功	情報	(無し)	WEB 画面から手動で「更新スケジュール 取得」を実行し、電力サーバから更新ス ケジュールの取得に成功した時。
更新スケジュール取得失敗	情報	(無し)	WEB 画面から手動で「更新スケジュール 取得」を実行し、電力サーバから更新ス ケジュールの取得に失敗した時。
出力制御スケジュールアップロ ード成功	情報	(無し)	WEB 画面から手動で出力制御スケジ ュールをネットワークカードに直接アップ ロードし、出力制御スケジュールの更新に 成功した時。
出力制御スケジュールアップロ ード失敗	情報	(無し)	WEB 画面から手動で出力制御スケジ ュールをネットワークカードに直接アップ ロードし、出力制御スケジュールの更新に 失敗した時。
スケジュールサーバ URL 不正	警告	(無し)	スケジュールサーバへの発電所 ID 確 認、更新スケジュール取得、固定スケジ ュール取得時に、設定されている URL が 不正の時。
スケジュールサーバ名不正	警告	(無し)	スケジュールサーバへの発電所 ID 確 認、更新スケジュール取得、固定スケジ ュール取得時に、スケジュールサーバホ スト名が不正の時。
スケジュールサーバルート証 明書不正	警告	(無し)	スケジュールサーバへの発電所 ID 確 認、更新スケジュール取得、固定スケジ ュール取得時に、ルート証明書が不正の 時。

5-4-8. システム情報画面

ネットワークカードのシステム情報を表示します。



エージェント FW バージョン： ネットワークカードのファームウェアバージョンを表示します。

エージェント HW バージョン： ネットワークカードのハードウェアバージョンを表示します。

エージェントシリアル番号： ネットワークカードのシリアル番号を表示します。

MAC アドレス以降： ネットワークカードに設定されているネットワークアドレスを表示します。

5-4-9. 装置情報画面

装置情報メニューを選択すると PCS 状態画面が表示され、PCS を選択すると、PCS 本体から取得した PCS 本体個別の装置情報を表示します。



モデル名: PCS 本体のモデル名を表示します。

シリアル番号: PCS 本体のシリアル番号を表示します。

RS-485 通信アドレス: 各 PCS と出力制御ユニット(ネットワークカード)は、RS-485 ラインにより接続されています。各 PCS には固有の通信アドレスが設定されています。

RS-485 パワコン台数: 各 PCS と出力制御ユニット(ネットワークカード)は、RS-485 ラインにより接続されており同じ RS-485 ラインに接続されている PCS の総接続台数を表示します。

蓄電池容量: 蓄電池が接続されている時、蓄電池容量を表示します。

U1、U2 ソフトバージョン: PCS 本体のソフトウェアバージョンを表示します。

システム容量: 本 PCS システム全体のパワコン容量を表示します。

自機容量: 各 PCS 個別のパワコン容量を表示します。

5-5. 設定系メニュー

ホーム画面で設定系メニューボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

固定スケジュール設定、ネットワーク設定、時刻設定、メール設定、ユーザ登録、保守設定を行うことができます。



5-5-1. 固定スケジュール設定画面

設定系メニュー画面で固定スケジュール設定をクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面では、固定スケジュールの終了予告の設定と、固定スケジュールのインポートを行うことができます。



・固定スケジュール終了予告

20日に設定した場合、固定スケジュールの残り日数が20日以下になると、装置本体のパネルに固定スケジュール終了予告が通知されます。

日数を入力して、[設定]ボタンをクリックすると、確認画面が表示され、

「はい」をクリックすると、設定され固定スケジュール終了予告通知タイミングが変更されます。

・固定スケジュールのインポート

参照ボタンをクリックし、固定スケジュールファイルを選択します。

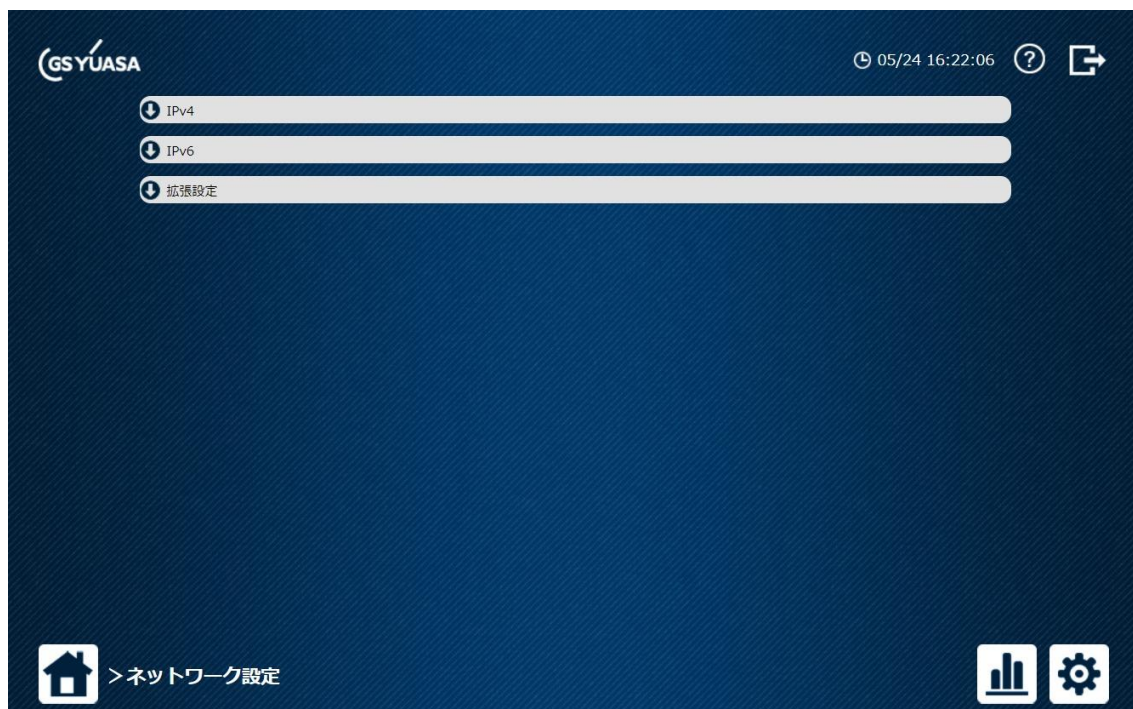
実行ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

「はい」をクリックすると、固定スケジュールを登録します。

5-5-2. ネットワーク設定画面

設定系メニュー画面でネットワーク設定をクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面で IPv4、IPv6、その他の拡張機能の設定を行えます。



① IPv4

ネットワーク設定画面で IPv4 ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面で DHCP 機能の有効/無効切り替え、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS アドレスの設定を行えます。(MAC アドレスは表示のみで設定はできません。)

・MAC アドレス

ネットワークカードの MAC アドレスを表示します。

設定はできません。

・DHCP 機能

DHCP 機能の有効/無効を設定します。

デフォルト: 無効

・IP アドレス (IPv4)

ネットワークカードに設定する IPv4 アドレスを入力します。

・サブネットマスク (IPv4)

ネットワークカードに設定するサブネットマスクを入力します。

・デフォルトゲートウェイ

ネットワークカードに設定するデフォルトゲートウェイのアドレスを入力します。

・DNS アドレス

ネットワークカードに設定する DNS アドレスを入力します。

・[設定]ボタン

上記、入力内容をネットワークカードに設定します。

[設定]ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

確認画面中の[はい]ボタンをクリックすると、上記入力内容が設定されます。

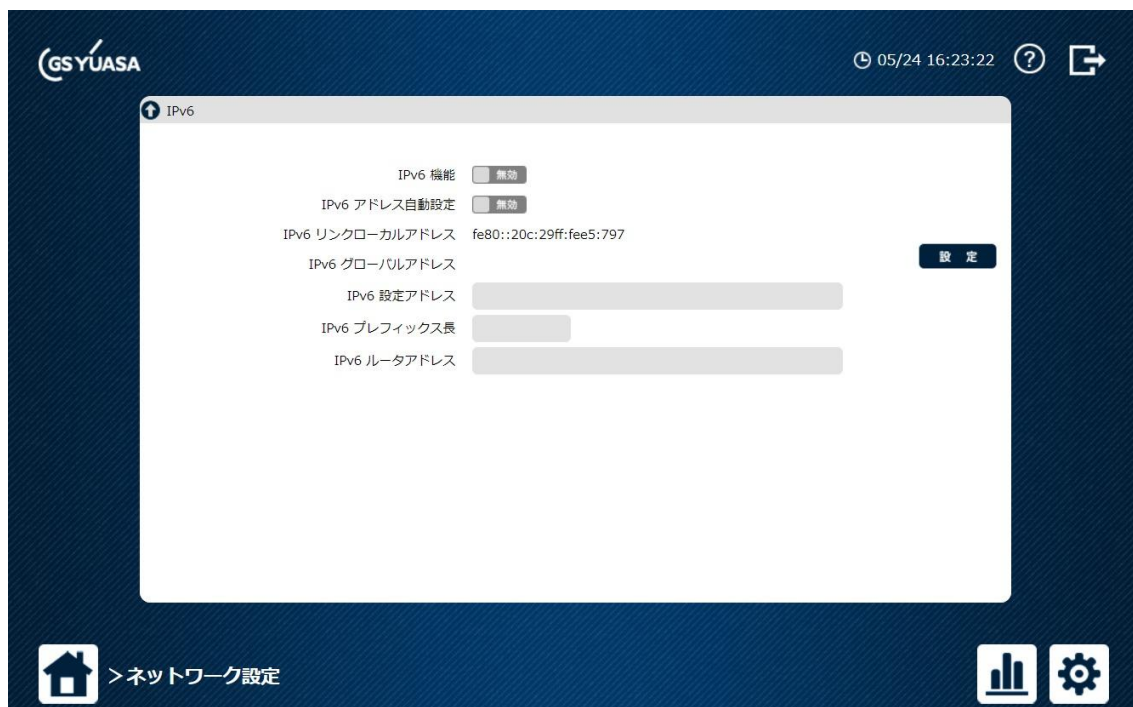
* 本操作が完了するまで、各入力内容は本カードに設定されません。

※ネットワークの設定を変更した場合、本カードは自動的に再起動するため、WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

② IPv6

ネットワーク設定画面で IPv6 ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面で IPv6 機能の有効/無効切り替え、IPv6 アドレス自動設定の有効/無効切り替え、IPv6 設定アドレス、IPv6 プレフィックス長、IPv6 ルータアドレスの設定を行います。



•IPv6 機能

IPv6 機能の有効/無効を設定します。

デフォルト：無効

•IPv6 アドレス自動設定

IPv6 アドレス自動設定機能の有効/無効を設定します。

デフォルト：無効

•IPv6 リンクローカルアドレス

ネットワークカードの IPv6 リンクローカルアドレスを表示します。

•IPv6 グローバルアドレス

ネットワークカードの IPv6 グローバルアドレスを表示します。

•IPv6 設定アドレス

ネットワークカードに設定する IPv6 アドレスを入力します。

IPv6 機能が有効、IPv6 アドレス自動設定が無効の時に使用します。

本状態以外で入力した場合はネットワークカードにアドレスが反映されません。

IPv6 リンクローカルアドレス、IPv6 グローバルアドレスのいずれか 1 種類を入力することが可能です。

•IPv6 プレフィックス長

IPv6 グローバルアドレスのプレフィックス長を入力します。

•IPv6 ルータアドレス:

ネットワークカードに IPv6 グローバルアドレスを割り当てるルータのアドレスを入力します。

IPv6 機能が有効、IPv6 アドレス自動設定が無効の時に使用します。

IPv6 機能が有効、IPv6 アドレス自動設定が有効の時は設定不要です。

•[設定]ボタン

上記、入力内容をネットワークカードに設定します。

[設定]ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

確認画面中の[はい]ボタンをクリックすると、上記入力内容が設定されます。

* 本操作が完了するまで、各入力内容はネットワークカードに設定されません。

※ネットワークの設定を変更した場合、本カードは自動的に再起動するため、WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

③ 拡張設定

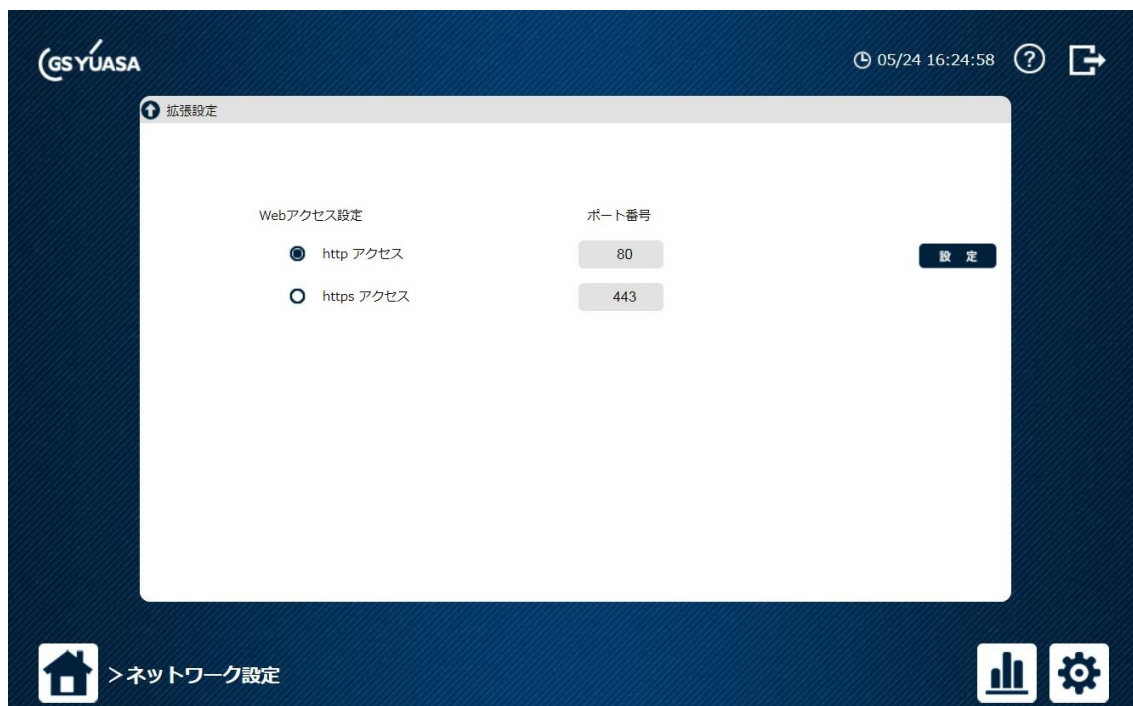
ネットワーク設定画面で拡張設定ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面では http アクセス、https アクセスの各ポート番号を変更することが可能です。

デフォルトでは標準的なポート番号が設定されています。

標準的なポート番号でご使用いただく場合は設定を変更する必要はありません。

また、Web アクセス方法について http アクセスまたは https アクセスのいずれかを選択できます。



• http アクセス

http アクセスのポート番号を設定します。

デフォルト: 80

• https アクセス

https アクセスのポート番号を設定します。

デフォルト: 443

• [設定]ボタン

上記、入力内容をネットワークカードに設定します。

[設定]ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

確認画面中の[はい]ボタンをクリックすると、上記入力内容が設定されます。

* 本操作が完了するまで、各入力内容はネットワークカードに設定されません。

※ネットワークの拡張設定を変更した場合、本カードは自動的に再起動するため、

WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

5-5-3. 時刻設定画面

設定系メニュー画面で時刻設定ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。
本画面でネットワークカードの時刻設定を行えます。設定方法は3種類から選択できます。

※本カードは、リアルタイムクロックを実装しておりますが、ご使用環境や経年により時刻のズレが発生し、月に1分程の誤差が生じる場合があります。
そのため、電力サーバからスケジュール取得する場合、必ず NTP サーバと自動同期してください。また、本カードの時刻は、装置本体の時刻表示に反映されます。

- ・現在のローカルコンピュータ時刻に同期(*)
パソコンの日時をネットワークカードに設定します。
 - ・直接日付・時刻を設定する(*)
入力された日時をネットワークカードに設定します。
 - ・ネットワークカードと NTP サーバを自動同期する
自動同期を有効にした場合、毎日1回、NTP サーバに接続し、ネットワークカードのシステム時刻を同期します
 - ・[設定]ボタン
設定ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
確認画面中の[はい]ボタンをクリックすると設定されます。
* 本操作が完了するまで、各入力内容は本カードに設定されません。
- (*)ネットワークカードの現在時刻から±10分以内の時刻のみ設定できます。
また、一度設定すると24時間以内は再設定できません。

5-5-4. メール設定画面

設定系メニュー画面でメール設定ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面でメールの設定を行います。

設定したイベントレベル(5-4-7. イベントログ参照)以上のイベントが発生した際に設定したメールアドレスにメールを送信します。

- ・メール機能

メール機能の有効/無効を設定します。

デフォルト: 無効

- ・メールサーバ

メールサーバの IP アドレスまたはホスト名を設定します。

- ・認証方式

なし、SMTP Auth、SMTP over SSL の 3 種類から選択できます。

デフォルト: なし

- ・接続ポート番号

メールのポート番号を設定します。

デフォルト: 25

- ・ユーザアカウント (*1)

ユーザアカウントを設定します。

- ・ユーザパスワード (*1)

ユーザパスワードを設定します。

- ・送信元のメールアドレス (*1)

設定したレベル以上のイベント発生時に送信されるメールの送信元アドレスを設定します。

・メールの件名 (*1)(*2)

設定したレベル以上のイベント発生時に送信されるメールの件名を設定します。

・送信先メールアドレス (*1)

設定したレベル以上のイベント発生時に送信されるメールの送信先アドレスを設定します。

・メモ (*1)(*2)

送信先メールアドレスに対するメモを設定します。(任意)

・イベントレベル

メールを送信するイベントのレベルを情報、注意、警告から選択します。

情報を選択した場合は、イベントレベルが情報、注意、警告すべてが対象です。

注意を選択した場合は、イベントレベルが注意、警告のものが対象です。

警告を選択した場合は、イベントレベルが警告のものが対象です。

デフォルト: 警告

・[設定]ボタン

上記、入力内容をネットワークカードに設定します。

[設定]ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

確認画面中の[はい]ボタンをクリックすると、上記入力内容が反映されます。

* 本操作が完了するまで、各入力内容は本カードに設定されません。

・[テスト]ボタン: 設定された送信先メールアドレスに対してテストメールを送信します。

クリックすると、次ページの図のようなテストメール送信画面が表示されます。

送信先メールアドレスを example@example.co.jp、メモを管理者と入力した時の例です。

送信ボタンをクリックするとテストメールが送信され、結果がテスト結果欄に表示されます。

(*1)(*2)「補足. 設定可能な文字について」を参照してください。

<テストメール送信画面>

The screenshot shows a web application interface for sending test emails. The header bar is dark blue with the GSYÚASA logo on the left, a clock icon and timestamp '05/24 16:38:05' in the center, and a help/question mark icon and a share icon on the right. The main content area is a white box with a table for entering test email details. The table has four columns: '送信先メールアドレス' (Recipient Email Address), 'メモ' (Memo), 'テスト結果' (Test Result), and an empty column. The first row contains 'example@example.co.jp' and '管理者' (Administrator). A '送信' (Send) button is located to the right of the first row. Below the table are four more empty rows. The footer bar is dark blue with a home icon and the text 'メール設定 > メールテスト' (Email Settings > Email Test) on the left, and a bar chart icon and a settings gear icon on the right.

送信先メールアドレス	メモ	テスト結果	
example@example.co.jp	管理者		送信

5-5-5. ユーザ登録画面

設定系メニュー画面でユーザ登録ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面でネットワークカードにログインする管理者とゲストユーザ（一般ユーザ）のパスワードを設定します。

管理者はすべての画面に、ゲストユーザは表示系の画面のみアクセス可能です。

GS YUASA 05/24 16:38:48 ?

管理者ユーザID admin

☐ 管理者/パスワードを変更する

管理者/パスワード (既存)

変更するパスワード

変更するパスワード (再入力)

設定

ゲストユーザ ☐ 無効

ゲストユーザID guest

☐ ゲストパスワードを変更する

ゲストパスワード (既存)

変更するパスワード

変更するパスワード (再入力)

> ユーザ登録

- ・管理者ユーザ ID: **admin** (固定値)
管理者のユーザ ID を表示します。
- ・管理者パスワードを変更する
管理者パスワードを変更する場合、チェックを入れます。
- ・管理者パスワード(既存)
現在設定されている管理者のパスワードを入力します。
デフォルト: **admin**
- ・変更するパスワード (*1)
管理者の新しいパスワードを入力します。
- ・変更するパスワード(再入力) (*1)
管理者の新しいパスワードを再入力します。

- ・ゲストユーザ

ゲストユーザの有効/無効を設定します。

ゲストユーザを有効にした場合、ログアウト後に Web にアクセスするとユーザ ID とパスワードの入力を求められるようになります。ホーム画面及び表示系画面の確認について、無効設定時は、ログイン不要ですが、ゲストユーザ有効設定時は管理者またはゲストでのログインが必要になります。

デフォルト: 無効

- ・ゲストユーザ ID: **guest** (固定値)

ゲストのユーザ ID を表示します。

- ・ゲストパスワードを変更する

ゲストパスワードを変更する場合、チェックを入れます。

- ・ゲストパスワード(既存)

現在設定されているゲストのパスワードを入力します。

デフォルト: **guest**

- ・変更するパスワード (*1)

ゲストの新しいパスワードを入力します。

- ・変更するパスワード(再入力) (*1)

ゲストの新しいパスワードを再入力します。

(*1)「補足. 設定可能な文字について」を参照してください。

最大文字列長: 128 バイト

【重要】パスワード変更のお願い

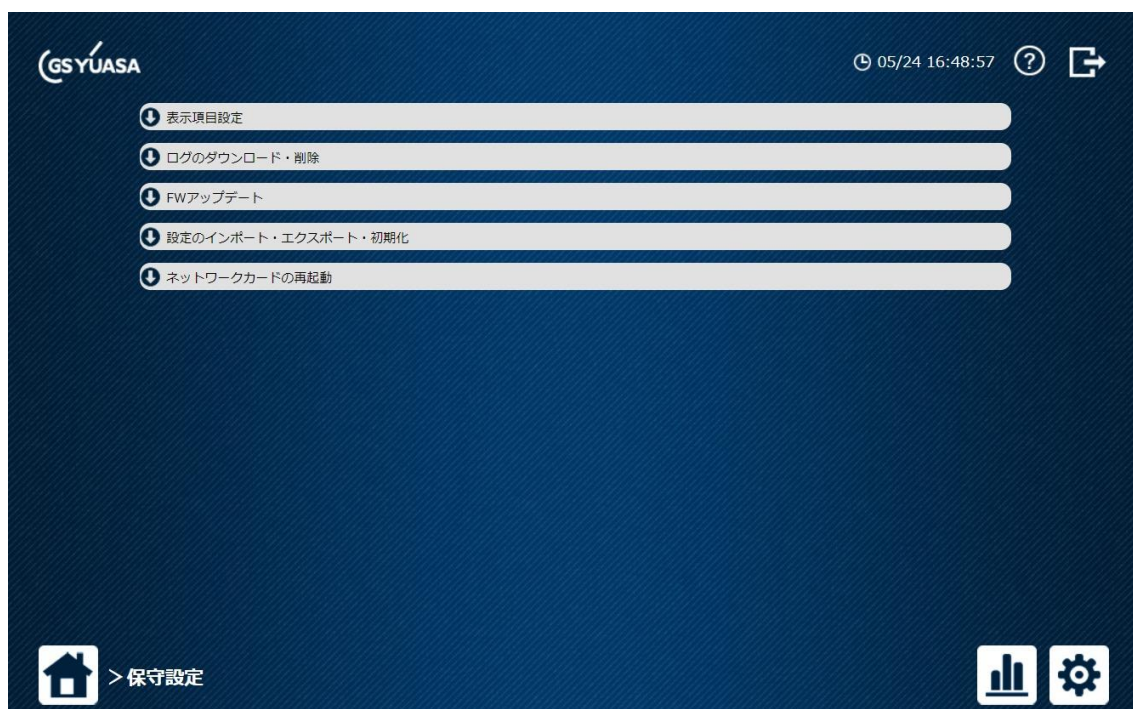
初期設定のデフォルトパスワードをそのまま使用せず、必ず変更してください。

デフォルトのままご使用されますと、第三者による不正アクセスのリスクが高まります。

5-5-6. 保守設定画面

設定系メニュー画面で保守設定ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。

本画面で、表示項目設定、ログのダウンロード・削除、FWアップデート、設定のインポート・エクスポート・初期化、ネットワークカードの再起動を選択できます。



① 表示項目設定

保守設定画面で表示項目設定ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。
ホーム画面で表示する項目の設定を行います。

・システム名をホーム画面に表示する

システム名をホーム画面に表示する場合に選択します。

・システム名(*2)

ホーム画面に表示するシステム名を設定します。

・設置場所をホーム画面に表示する

PCS 設置場所をホーム画面に表示する場合に選択します。

・PCS 設置場所(*2)

ホーム画面に表示する PCS 設置場所を設定します。

[蓄電池]

- ・ホーム画面に表示するパワコン番号
ホーム画面に蓄電池の情報を表示する場合に選択します。

[日射強度]

- ・ホーム画面に表示するパワコン番号
ホーム画面に日射強度を表示する場合に選択します。
- ・スケール値 最小/最大
日射強度の計算に用いるスケール値を設定します。

[気温]

- ・ホーム画面に表示するパワコン番号
ホーム画面に気温を表示する場合に選択します。
- ・スケール値 最小/最大
気温の計算に用いるスケール値を設定します。

[その他]

- ・表示項目名(*2)
ホーム画面に追加センサーを表示する場合に、項目名を設定します。
- ・ホーム画面に表示するパワコン番号
ホーム画面に追加センサーを表示する場合に選択します。
- ・スケール値 最小/最大
追加センサーの計算に用いるスケール値を設定します。

・[設定]ボタン

- [設定]ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。
- 確認画面中の[はい]ボタンをクリックすると、上記入力内容が設定されます。
- * 本操作が完了するまで、各入力内容は本カードに設定されません。

(*2)「補足. 設定可能な文字について」を参照してください。

② ログのダウンロード・削除

保守設定画面でログのダウンロード・削除ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。



・ログのダウンロード

実行ボタンをクリックすると、ダウンロードの確認画面が表示されます。

「はい」をクリックすると、ログのダウンロードが開始されます。

※ダウンロードファイルは、ブラウザで設定されているフォルダに保存されます。
ダウンロードファイルの保存先は使用されるブラウザの設定で確認してください。

・ログの削除

実行ボタンをクリックすると、ログ削除の確認画面が表示されます。

「はい」をクリックすると、本カードに記録されているログをすべて削除します。

③ FW アップデート

保守設定画面で FW アップデートボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。



本カード自身のファームウェアアップデートを行うことができます。
参照ボタンをクリックし、ファームウェア(bin ファイル形式)を選択します。
実行ボタンをクリックすると、ログ削除の確認画面が表示されます。
「はい」をクリックすると、ファームウェアがアップデートされます。

※ファームウェアをアップデートした場合、本カードは自動的に再起動するため、
WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

④ 設定のインポート・エクスポート・初期化

保守設定画面で設定のインポート・エクスポート・初期化ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。



・設定のインポート

設定のインポートは、他の本機種用ネットワークカードで設定した内容を引き継ぐことができます。設定情報ファイル(bin ファイル)には、ネットワーク設定を含め、すべての設定が保存されています。

別のカードへインポートする場合、同じ IP アドレスが設定されますので、ネットワークから切り離れた状態で、インポート作業を行ってください。(インポートを行うパソコンと本カードを1対1でネットワーク接続し IP アドレスの変更を行ってください。)

参照ボタンをクリックし、他のネットワークカードの設定情報ファイルを選択します。

ファイル選択後、設定のインポートの実行ボタンをクリックすると確認画面が表示されます。

「はい」をクリックすると、他のネットワークカードの設定がインポートされます。

※設定をインポートした場合、ネットワークカードは自動的に再起動するため、WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

・設定のエクスポート

設定のエクスポートは、本カードで設定した内容をバックアップまたは他のネットワークカードにコピーするための bin ファイルを生成します。

設定のエクスポートの実行ボタンをクリックすると下図の確認画面が表示されます。

「はい」をクリックすると、設定情報が保存されたファイルが生成されます。

他のネットワークカードで設定を引き継ぐ際は本作業で生成したファイルをインポートします。インポートすると IP アドレスを含め、すべての設定がコピーされます。

・設定の初期化

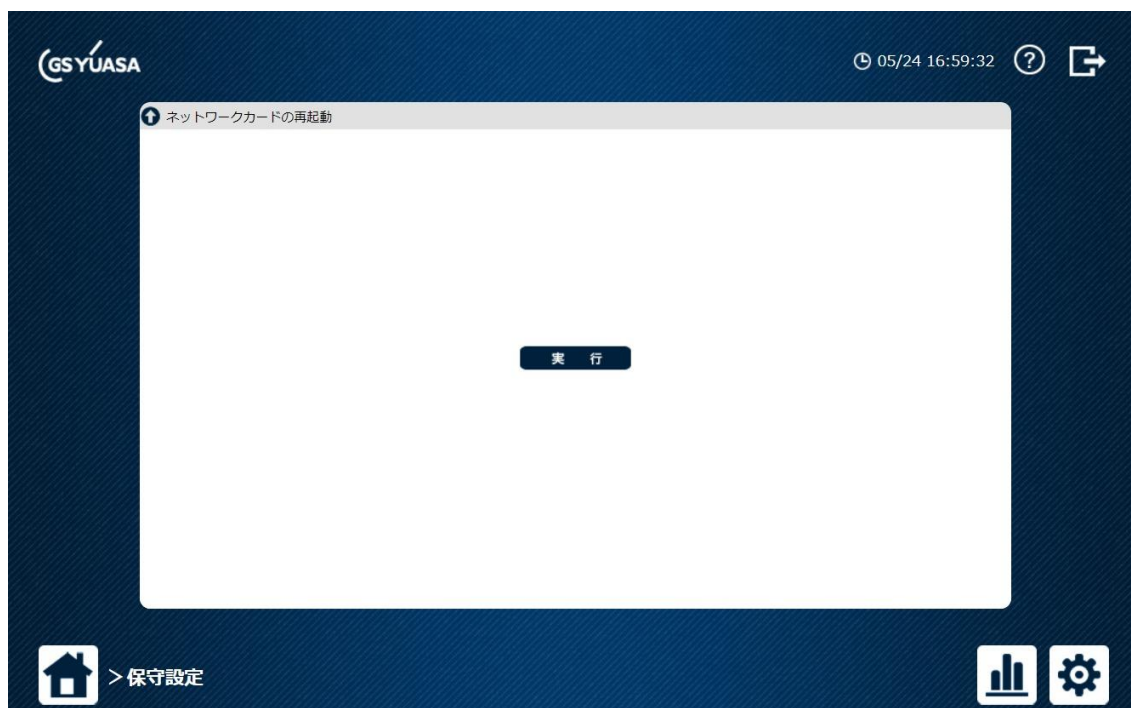
設定の初期化は、ネットワーク設定以外のすべての設定値を初期化します。

この際、ネットワークカードに記録されたログも消去されます。

※設定を初期化した場合、ネットワークカードは自動的に再起動するため、
WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

⑤ ネットワークカードの再起動

保守設定画面でネットワークカードの再起動ボタンをクリックすると、下図の画面が表示されます。



実行ボタンをクリックすると、下図の確認画面が表示されます。

「はい」をクリックすると、ネットワークカードが再起動します。

※再起動後、WEB ブラウザで継続して設定系の作業を行う場合、再ログインが必要です。

補足. 設定可能な文字について

各種設定項目で利用できる文字について、以下のような制限があります。

(*1)	「入力文字の使用可否リスト」の使用可能文字を設定可能。 文字列長: 最大 255 バイト (項目毎に文字数制限があります)
(*2)	「入力文字の使用可否リスト」の使用可能文字、または日本語の設定が可能。

入力文字の使用可否リスト

文字	可否	文字	可否	文字	可否	文字	可否
半角スペース (空白文字)	×	B	○	P	○	h	○
!	○	9	○	Q	○	i	○
"	×	:	×	R	○	j	○
#	○	;	○	S	○	k	○
\$	○	<	×	T	○	l	○
%	○ (注2)	=	○	U	○	m	○
&	○	>	×	V	○	n	○
'	×	?	×	W	○	o	○
(	○	@	○	X	○	p	○
)	○	A	○	Y	○	q	○
*	×	B	○	Z	○	r	○
+	×	C	○	[	○	s	○
,	○	D	○	¥	×	t	○
-	○	E	○	]	○	u	○
.	○	F	○	^	○	v	○
/	○	G	○	_	○	w	○
0	○	H	○	`	○	x	○
1	○	I	○	a	○	y	○
2	○	J	○	b	○	z	○
3	○	K	○	c	○	{	○
4	○	L	○	d	○		○
5	○	M	○	e	○	}	○
6	○	N	○	f	○	~	○
7	○	O	○	g	○		

(注1) 時刻の欄は入力可能

(注2) % から始まる3文字(%00 ~ %FF)は設定できません。

以上